

鳥取県がん登録事業報告書

平成19年標準集計結果

平成24年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

此の度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成19年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃からご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

鳥取県がん登録事業の大きな目的の一つは、県内におけるがん罹患の状況を出来る限り正確に把握し、県民のがん対策に寄与することと考えています。

全国の動きとしても、厚生労働省がん対策推進本部より「がん対策基本法」が発表され平成19年4月からこの法律が施行されるようになりました。本県においても「がん対策基本法」に基づき、鳥取大学医学部附属病院が県がん診療連携拠点病院として、4病院（鳥取県立中央病院・鳥取市立病院・鳥取県立厚生病院・独立行政法人国立病院機構-米子医療センター）が地域がん診療連携拠点病院として、5病院のがん診療連携拠点病院が確立し、がん医療均てん化の体制が大きく前進しました。

また、一昨年（平成18年）の6月には、議員提案により「鳥取県がん対策推進条例」が制定されました。その第12条にはがん登録の推進の重要性が記載されています。

これらのがん診療連携拠点病院の確立やがん対策推進条例の制定は、鳥取県がん登録事業にも良い影響を与え、がん登録件数が飛躍的に増加し登録精度が改善されています。ちなみに、平成19年標準集計結果ではがん登録の精度を示すDCNが14.7%となり、基準となる30.0%よりかなり低い値を示し、がん登録精度が大きく向上している傾向にあります。

県民の命を守るためのがん対策に、がん登録は無くてはならないものです。「がん登録制度の更なる推進と登録精度の向上」のために、本報告書が少しでもお役に立てれば幸いですと考えております。

届出していただいております医療機関におかれましては、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年3月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　　岸本拓治

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
がん登録事業の実施フロー	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成19年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	19
報告資料1 平成23年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料2 第20回地域がん登録全国協議会学術集会報告	
報告資料3 平成23年医療機関別・部位別年間届出件数	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	28
資料1-2 診断方法（旧届出票・新届出票）	29
資料1-3 病巣の拡がり	
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	30
資料2-2 治療状況の年次推移	

資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	31
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移 (グラフ)	32
資料 3-3	2010年主要病院・部位別届出集計		
資料 4-1	鳥取県における登録精度 (DCN) の年次推移	33
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	34
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成19年 男性)	35
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成19年 女性)	36
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成19年 総数)	37
資料 6	平成19年・市町村別罹患数	38
資料 7	平成19年・市町村別年齢調整罹患	39
資料 8-1	平成19年 標準化罹患比 (全国=100)	40
資料 8-2	平成19年 標準化死亡比 (全国=100)		
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	41
資料 9-2	主要部位・性別死亡数の年次推移 (鳥取県・全国)		
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (男性)	43
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (女性)	44
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	45
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	46
V. 参考資料		 47
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱		
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き		
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」		
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」		
平成23年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		 55

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で38道府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成19年11月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出した医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目(15)、(16)に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年1回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作

成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

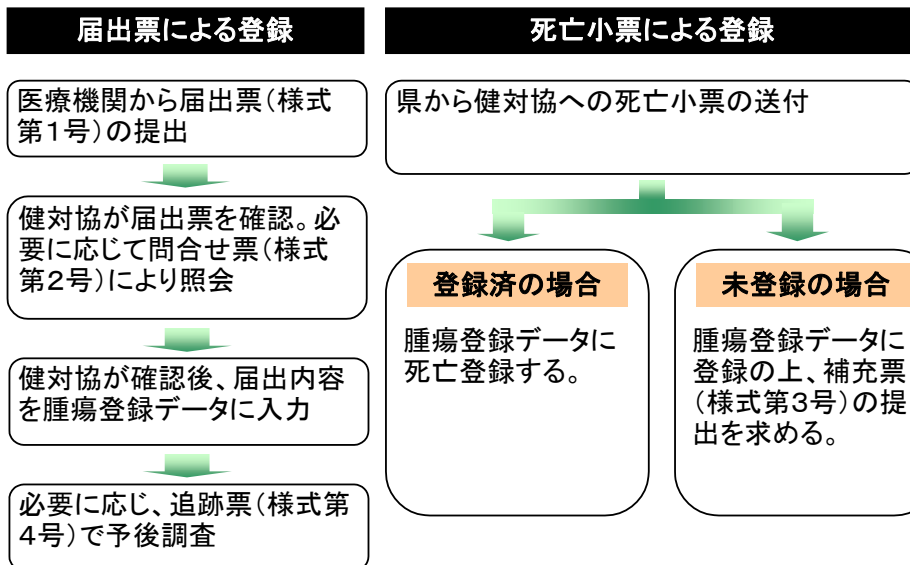
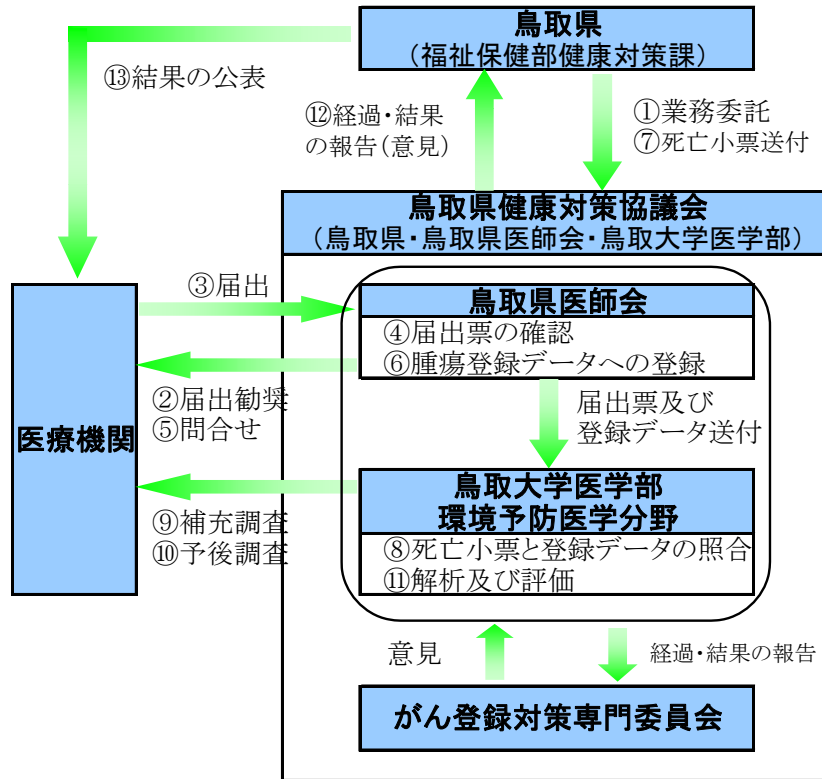
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

■がん登録事業の実施フロー



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{l} \text{標準人口のその} \\ \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級} \\ \text{の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DCO 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/M)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

＝実際の罹患（死亡）数／期待罹患（死亡）数×100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

鳥取県における平成19年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成19年(2007年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数4,420件(男2,385、女2,035)で、人口10万対粗罹患率は男832.9、女649.1であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男462.7、女339.0であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(19.7%)、次いで肺(15.0%)、結腸(9.4%)、前立腺(8.4%)が高く、女では乳房(15.6%)、胃(13.0%)、結腸(11.4%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃93.5、肺64.9、結腸44.1、女では乳房が76.9でトップ、次いで、胃37.4、子宮が35.7の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男は直腸、結腸、女は胃、肝臓、中部では男の肺、直腸、女の肺、直腸、西部では女の肝臓、乳房、直腸が高い罹患比を示した。(表2)。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成19年(2007年)—

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ腫
罹患数	2,385	121	469	224	142	178	56	91	357	200	116	46
罹患割合	100.0	5.1	19.7	9.4	6.0	7.5	2.3	3.8	15.0	8.4	4.9	1.9
粗罹患率	832.9	42.3	163.8	78.2	49.6	62.2	19.6	31.8	124.7	69.8	40.5	16.1
調整罹患率	462.7	25.5	93.5	44.1	29.1	36.1	9.1	16.6	64.9	35.0	20.7	8.9
全国推定罹患率	408.4	15.5	83.9	38.7	24.6	30.1	9.1	13.5	58.5	42.0	12.9	10.9

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ腫
罹患数	2,035	14	265	233	95	110	81	101	198	318	127	57	44	45
罹患割合	100.0	0.7	13.0	11.4	4.7	5.4	4.0	5.0	9.7	15.6	6.2	2.8	2.2	2.2
粗罹患率	649.1	4.5	84.5	74.3	30.3	35.1	25.8	32.2	63.2	101.4	40.5	18.2	14.0	14.4
調整罹患率	339.0	1.9	37.4	31.0	15.1	14.0	9.1	10.9	26.8	76.9	35.7	13.9	4.4	7.9
全国推定罹患率	271.1	2.1	30.7	25.1	12.3	10.1	6.1	8.4	20.2	61.4	34.3	9.4	2.7	6.7

*全国推定罹患率は2005年データを使用

2. 部位別罹患割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(19.7%)、次いで肺(15.0%)、結腸(9.4%)、前立腺(8.4%)が高く、女では乳房(15.6%)、結腸(11.4%)の順となった(表1)。全国と比較すると、男女共にほぼ一致した。(次頁図1)。罹患・死亡割合の1979年と2007年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した(次頁:図2-1, 図2-2)。

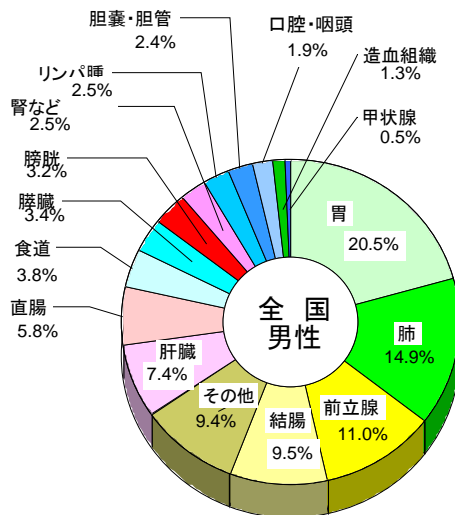
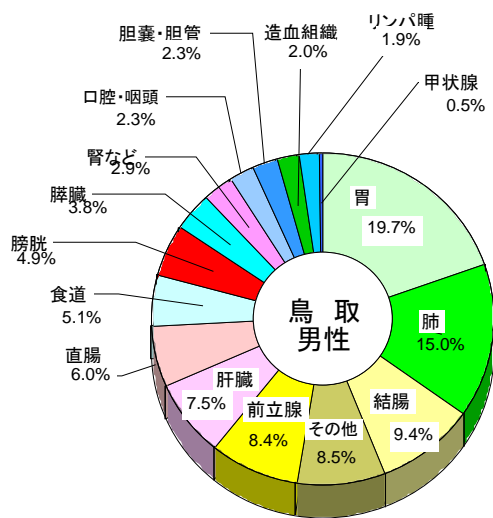
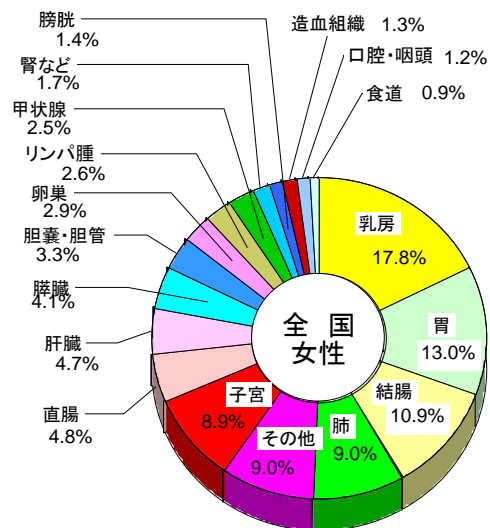
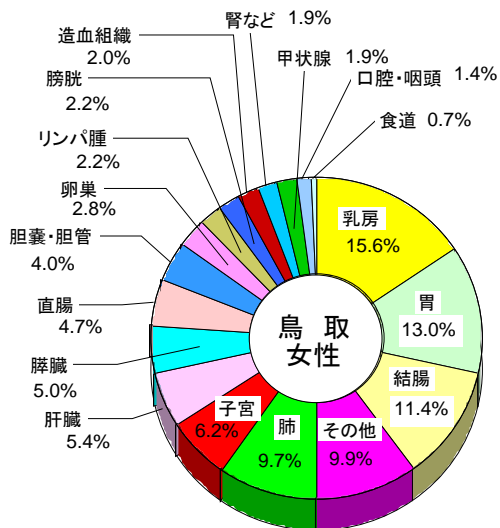


図1 罹患割合の性別・全国比較
(鳥取:2007年 全国:2005年)



(単位: %)

(単位: %)

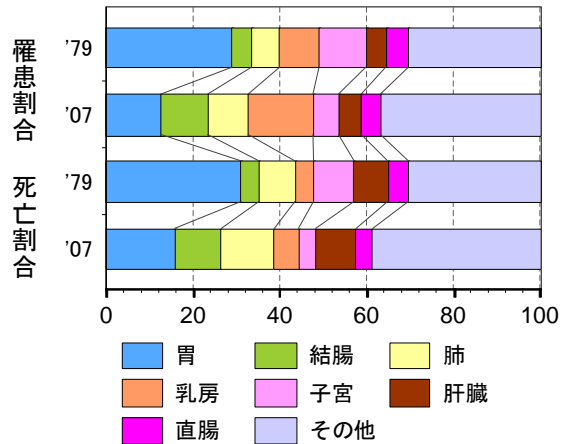
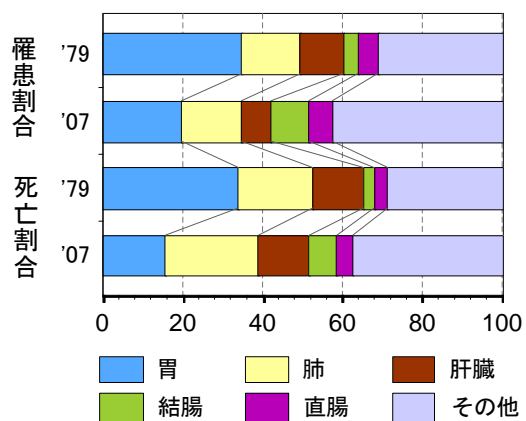


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)

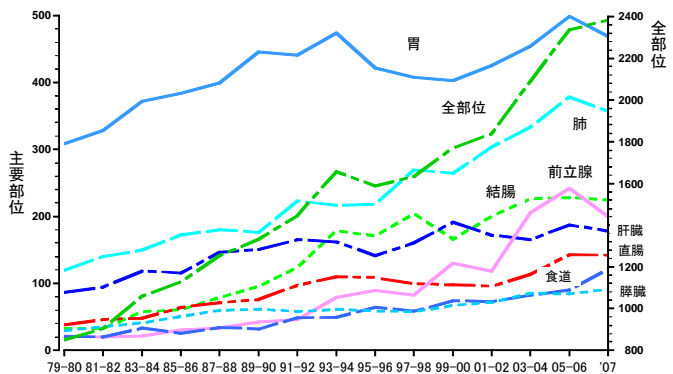
図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)

3. がん罹患の年次推移

a) 罹患数

男女とも全部位、男の食道、女では乳房、結腸、肺、肝臓、直腸において罹患数の増加傾向が観察された。全部位では、女で1979-80年の732件/年から2007年の2,035件/年の顕著な増加を示し、とりわけ男の前立腺では、1979-80年の21件から200件の10倍強もの顕著な増加を示した(図3-1, 図3-2)。

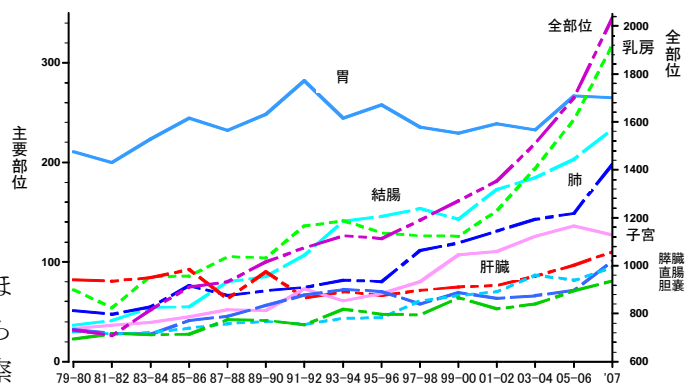
図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)



b) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ男女とも胃が最も高い罹患割合を示す。男では結腸が、女では結腸、肺、乳房で増加傾向が見られた(図2-1, 図2-2)。

図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)



c) 年齢調整罹患率

前年(2006年)に比べて2007年は、男ではほとんどの部位で、女では子宮で減少傾向が見られた。女は全部位、乳房、肺で増加傾向が観察された(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は肝臓に減少傾向が見られ、女は胃、結腸、肝臓、直腸、子宮で減少傾向が見られた。しかし、男の胃、直腸、女の乳房は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

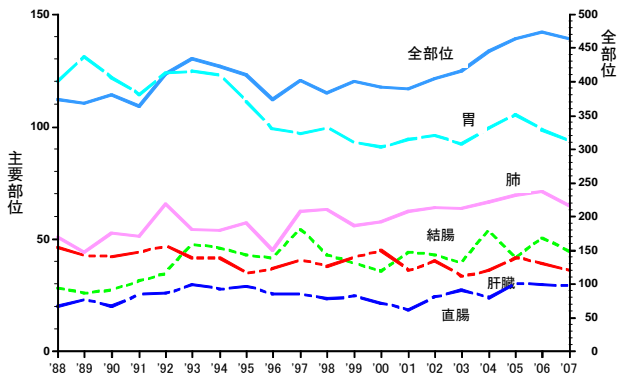


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

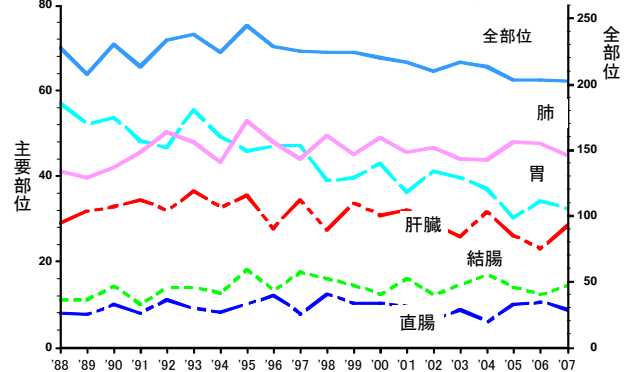


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

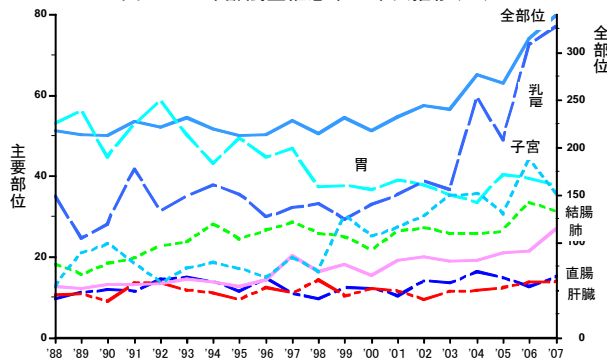
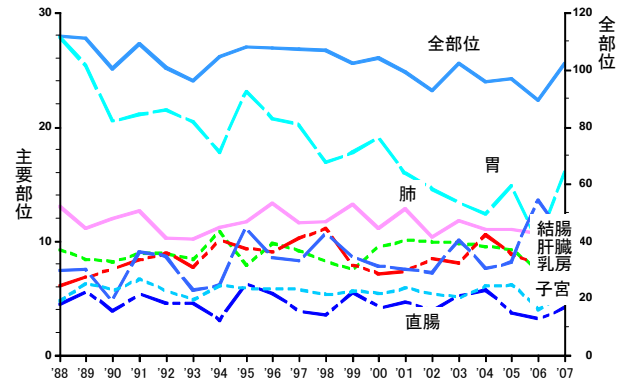


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1,10-2 に後掲してあるので、参照されたし。

全部位においては、罹患では増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図 6-1 年齢調整罹患率-全部位-

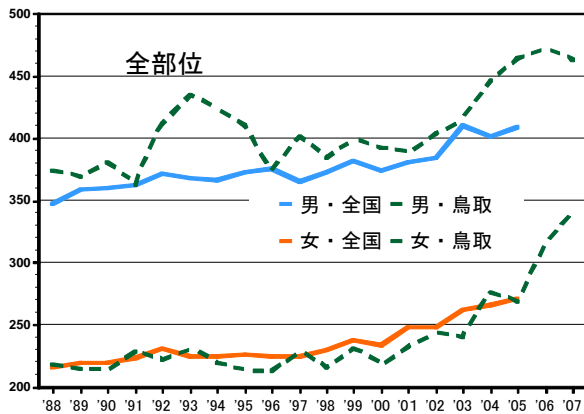
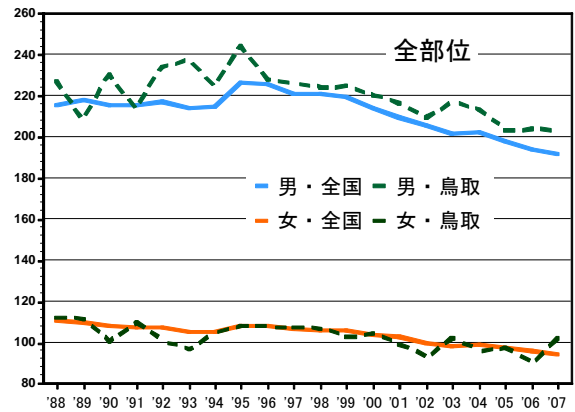


図 7-1 年齢調整死亡率-全部位-



胃においては、罹患は減少傾向が観察される。

図 6-2 年齢調整罹患率-胃-

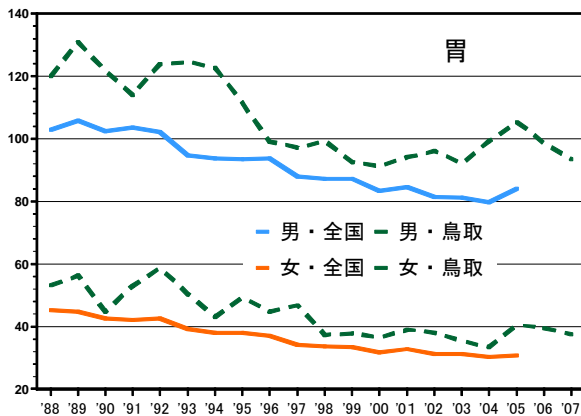
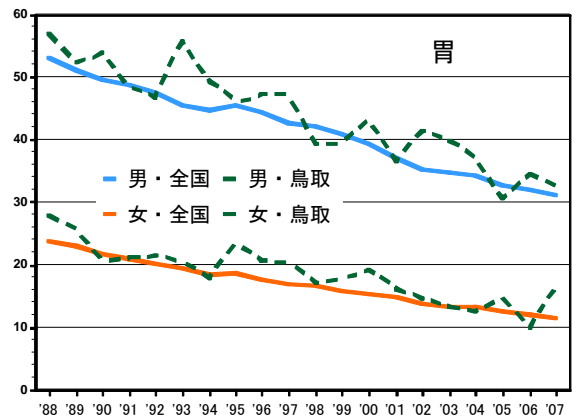


図 7-2 年齢調整死亡率-全部位-



結腸においては、罹患は減少傾向を示すが、死亡は増加傾向を示す。

図 6-3 年齢調整罹患率-結腸-

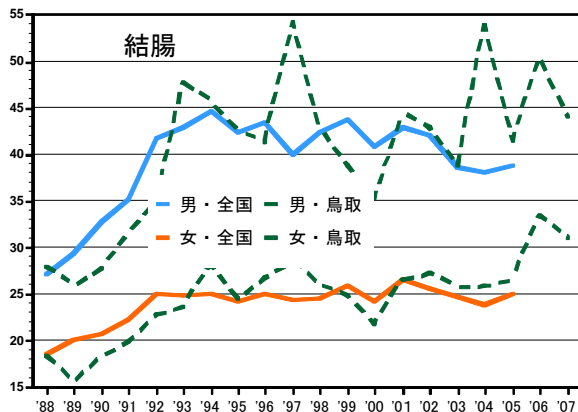
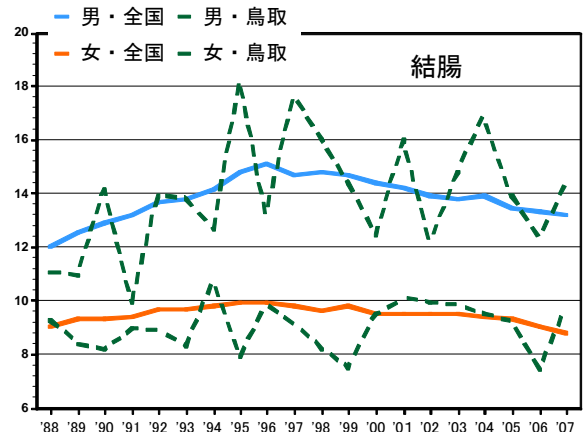


図 7-3 年齢調整死亡率-結腸-



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-4 年齢調整罹患率-肺-

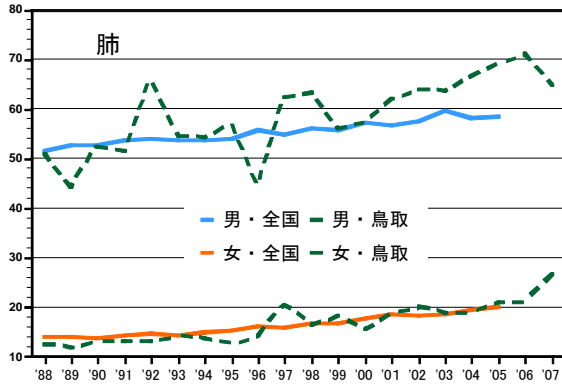
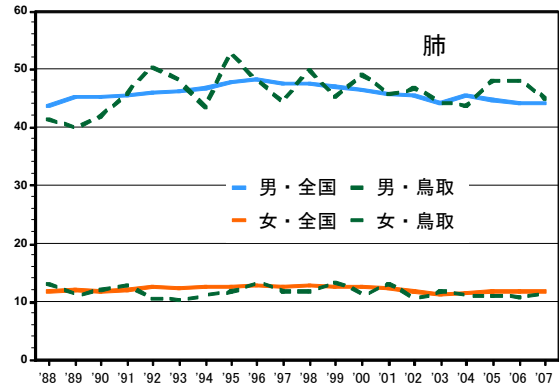


図7-4 年齢調整死亡率-肺-



乳房においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡は減少傾向にある。

図6-5 年齢調整罹患率-乳房-

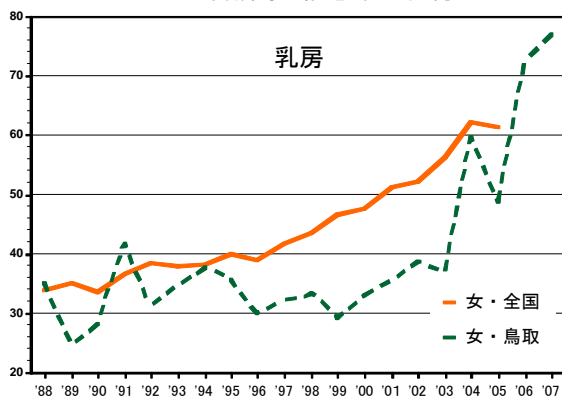
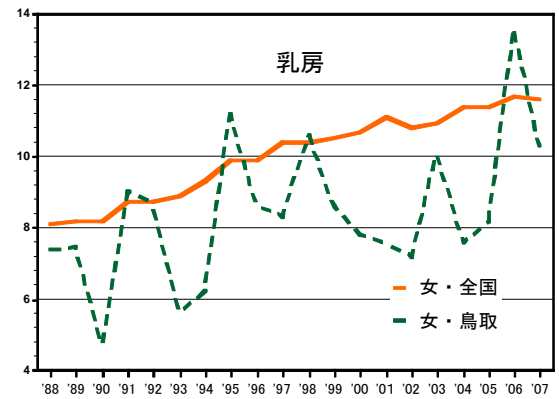


図7-5 年齢調整死亡率-乳房-



子宮においては、罹患は減少傾向にあるが、死亡はむしろ増加傾向にある。

図6-6 年齢調整罹患率-子宮-

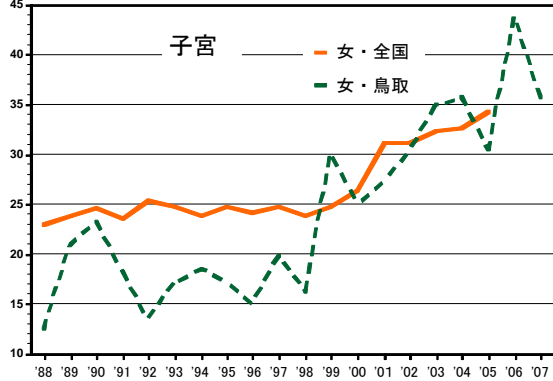
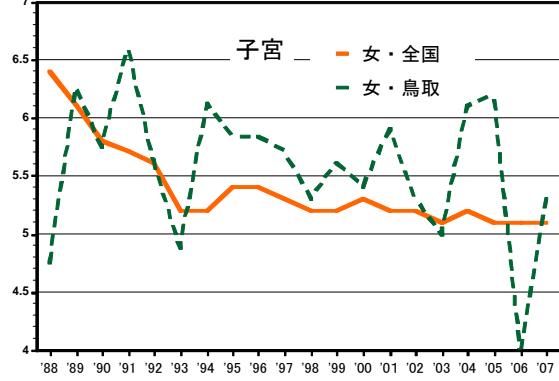


図7-6 年齢調整死亡率-子宮-



前立腺においては、罹患は減少傾向にあるが、死亡は増加傾向にある。

図6-7 年齢調整罹患率-前立腺-

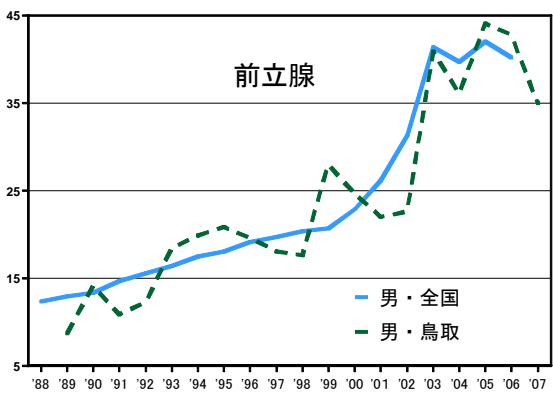
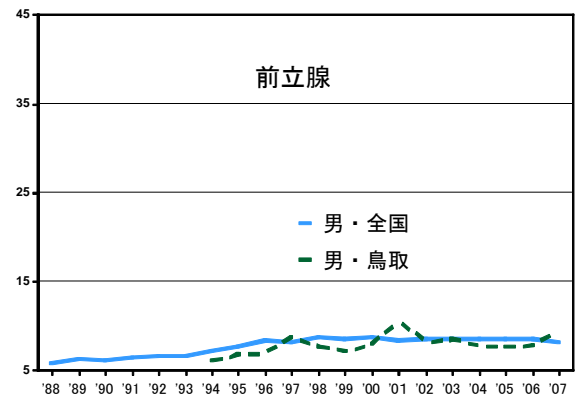


図7-7 年齢調整死亡率-前立腺-



4. がん罹患の地域別比較

a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、女の乳房、子宮が、中部では、男女の全部位、結腸、直腸、肺、男の胃、西部では男女の全部位、直腸、肝臓、肺、女の胃、結腸、乳房、子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、鳥取市の男の胃、境港市の男の結腸、肝臓、日野郡の女の胃、倉吉市の女の直腸、鳥取市・岩美郡の女の肺、八頭郡の男の前立腺が高い罹患率を示した（図8-1～図8-8）。

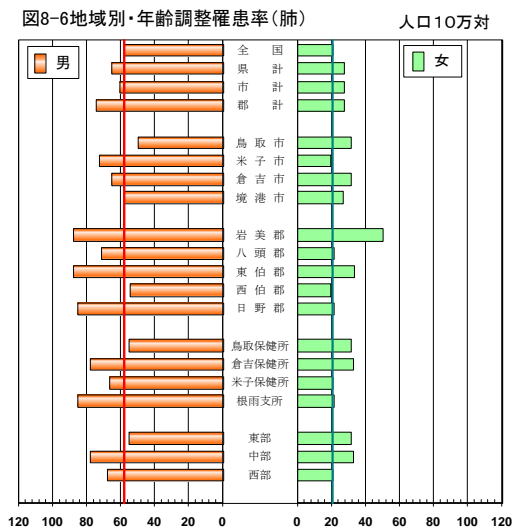
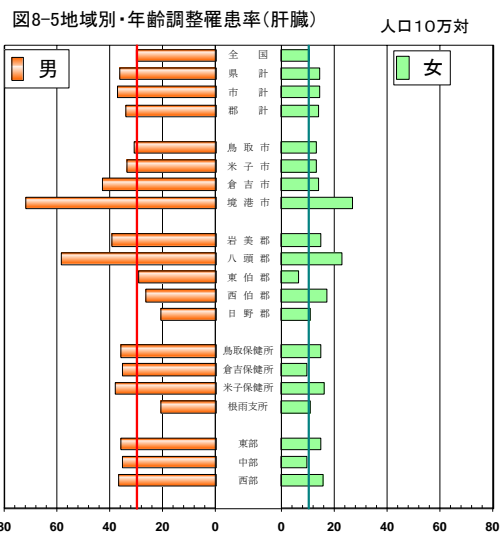
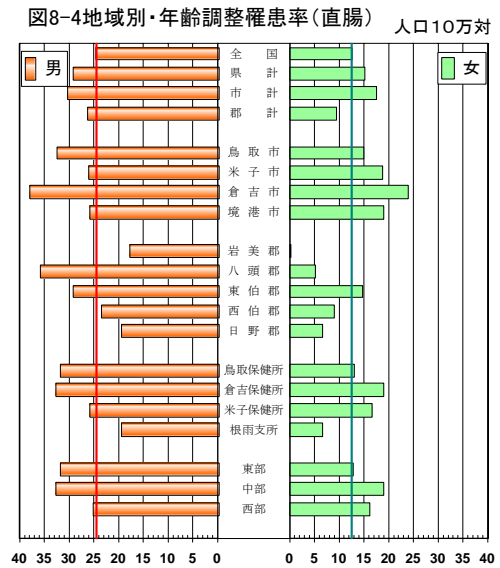
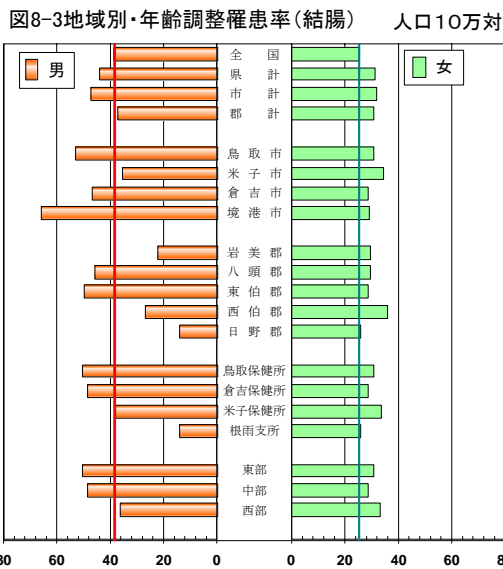
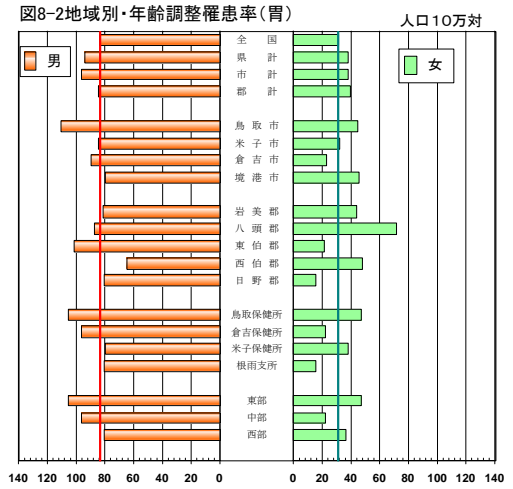
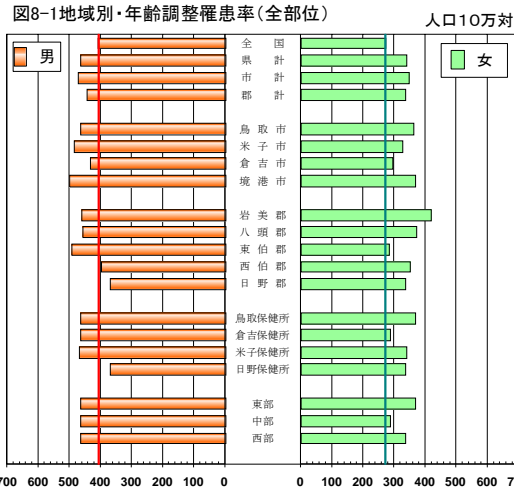


図8-7地域別・年齢調整罹患率(前立腺) 人口10万対

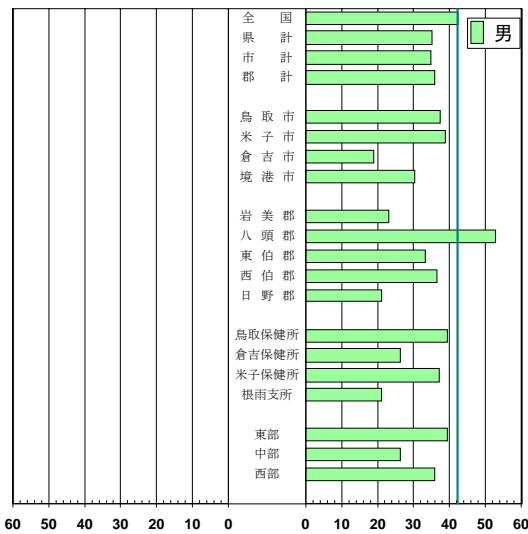
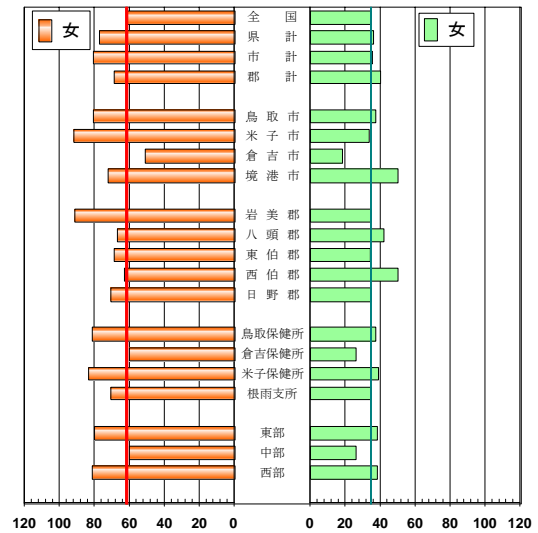


図8-8地域別・年齢調整罹患率(乳房・子宮) 人口10万対



b) 標準化罹患比 (全国=100) による比較

東部では女は胃、肝臓、全部位、中部では女の肺、直腸、西部では女の肝臓、乳房、直腸が高い罹患比を示した。しかし中部では男の前立腺が66.3、女の乳房が91.0と低い罹患比を示した。(表2)。市郡別には、鳥取市の男の直腸が132.0、女の胃が140.1、米子市の女の乳房が154.9、直腸が154.0、倉吉市の女の肺が165.4、直腸が163.1、境港市の女の肝臓が272.0、男が231.4、岩美郡の女の肺が156.4、結腸が151.6、八頭郡の女の肝臓が251.5、男の肝臓が215.4、東伯郡の男の肺が150.8、女の肺が171.1、西伯郡の女の肝臓が173.3、日野郡の男の肺が155.5、女の直腸が151.3と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においては鳥取市の男の前立腺が146.4、米子市の女の胃が123.4、倉吉市の男の胃が159.4、境港市の女の肝臓が205.2、岩美郡の女の胃が221.3、八頭郡の女の肝臓は206.8、東伯郡の女の肺が131.9、西伯郡の女の子宮が180.6、日野郡の女の直腸が179.7と高い死亡比を示した(表2, 3, 4)。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	前立腺	乳房	子宮
東部	111.1	120.2	122.3	127.4	118.9	88.9	93.2	—	—
男 中部	110.7	110.3	116.5	127.1	112.0	129.5	66.3	—	—
西部	115.5	97.9	99.4	108.3	116.4	118.7	84.5	—	—
東部	131.2	143.9	126.5	98.6	134.0	122.2	—	125.6	108.6
女 中部	112.7	88.9	110.8	131.8	101.2	168.5	—	91.0	82.2
西部	126.4	113.6	129.7	132.2	151.3	115.3	—	138.7	109.1

(黄色は、130以上)

表3 平成19年・地域別標準化罹患比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	112.8	125.5	109.0	120.2	111.7	124.6	119.5	119.2	116.5	134.4	109.4	128.9	84.2	124.3	103.8
市計	114.3	126.7	112.6	119.9	118.5	124.4	124.7	135.5	119.2	130.9	100.7	127.1	82.3	130.9	103.1
郡計	109.5	122.7	101.4	120.9	97.1	125.1	107.9	84.0	110.5	141.7	127.4	132.4	88.1	108.3	105.6
鳥取市	111.5	129.7	126.2	140.1	130.4	123.5	132.0	113.9	102.1	112.0	80.9	127.4	87.9	128.7	108.6
米子市	119.3	123.8	100.2	103.8	95.6	133.1	108.5	154.0	105.2	114.1	123.3	100.5	90.6	154.9	101.5
倉吉市	101.5	108.3	102.6	72.2	98.6	103.0	149.5	163.1	138.1	142.2	103.4	165.4	50.4	74.2	74.2
境港市	129.3	152.8	106.3	155.9	177.5	129.7	112.7	129.4	231.4	272.0	110.6	167.7	71.3	129.9	122.9
岩美郡	108.1	139.7	98.7	145.8	63.2	151.6	71.9	0.0	83.6	96.9	140.6	156.4	52.6	136.6	74.6
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	109.9	135.3	98.7	161.2	105.3	130.4	125.5	62.7	215.4	251.5	107.1	83.9	133.8	104.1	122.4
東伯郡	118.3	116.5	116.7	103.2	131.3	117.6	108.5	105.0	90.4	66.1	150.8	171.1	79.4	105.4	89.3
西伯郡	103.0	124.1	81.2	129.9	72.6	130.2	115.1	70.8	89.1	173.3	98.1	120.8	92.7	113.9	134.8
日野郡	98.3	103.6	111.8	64.6	59.2	106.9	79.4	151.3	59.9	132.6	155.5	109.8	47.1	87.3	68.8
鳥取保健所	111.1	131.2	120.2	143.9	122.3	126.5	127.4	98.6	118.9	134.0	88.9	122.2	93.2	125.6	108.6
倉吉保健所	110.7	112.7	110.3	88.9	116.5	110.8	127.1	131.8	112.0	101.2	129.5	168.5	66.3	91.0	82.2
米子保健所	117.0	128.3	96.7	118.2	102.9	131.8	110.7	130.5	121.3	153.1	115.2	115.8	88.1	142.3	111.6
日野保健所	98.3	103.6	111.8	64.6	59.2	106.9	79.4	151.3	59.9	132.6	155.5	109.8	47.1	87.3	68.8
東部	111.1	131.2	120.2	143.9	122.3	126.5	127.4	98.6	118.9	134.0	88.9	122.2	93.2	125.6	108.6
中部	110.7	112.7	110.3	88.9	116.5	110.8	127.1	131.8	112.0	101.2	129.5	168.5	66.3	91.0	82.2
西部	115.5	126.4	97.9	113.6	99.4	129.7	108.3	132.2	116.4	151.3	118.7	115.3	84.5	138.7	109.1

表4 平成19年・地域別標準化死亡比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	103.4	104.7	98.5	119.1	102.0	104.4	97.3	105.3	119.2	115.6	102.5	95.7	111.0	77.6	109.4
鳥取市	104.5	100.7	94.9	101.6	101.9	119.1	107.4	111.6	136.0	115.2	91.9	66.7	146.4	131.3	106.3
米子市	100.4	111.0	79.0	118.2	112.0	105.1	113.3	102.7	83.9	119.0	108.2	92.1	107.3	92.6	111.6
倉吉市	108.9	100.4	156.9	131.0	57.3	120.0	95.0	103.6	173.9	61.3	110.1	135.4	113.0	73.9	138.2
境港市	117.9	155.1	106.1	144.1	184.7	165.0	73.7	230.4	155.3	203.9	143.0	130.7	32.6	28.4	166.3
岩美郡	119.8	73.8	117.3	212.2	-	45.4	92.2	-	175.3	57.2	130.2	72.9	74.9	-	-
八頭郡	90.9	109.5	71.0	186.3	105.5	73.4	140.8	105.7	161.1	206.0	49.4	88.2	110.0	-	107.5
東伯郡	110.8	103.0	114.1	112.6	117.7	92.8	78.4	29.6	120.8	78.4	93.8	132.7	61.3	31.8	59.5
西伯郡	96.2	101.6	67.3	114.4	72.6	48.8	72.6	106.3	74.4	141.4	132.8	118.5	151.2	39.3	181.2
日野郡	82.9	58.3	156.6	48.8	111.1	124.1	-	182.8	-	38.6	97.1	50.0	45.3	-	-
鳥取保健所	103.3	100.3	92.3	122.9	96.2	106.5	111.7	103.2	142.4	126.4	87.3	70.6	135.7	103.8	99.8
倉吉保健所	109.9	101.8	133.3	121.1	90.4	105.3	85.9	63.8	144.8	70.5	101.1	133.9	84.5	51.3	95.8
米子保健所	102.1	115.4	80.3	121.1	113.5	99.7	97.4	123.0	92.8	137.7	119.6	104.6	107.4	70.6	136.2
日野保健所	82.9	58.3	156.6	48.8	111.1	124.1	-	182.8	-	38.6	97.1	50.0	45.3	-	-

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は50歳代でピークを示し、60歳代以降は急激に減少した。子宮も50歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。(図9-1～図9-15)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2006-2007年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において3倍も増加した。(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

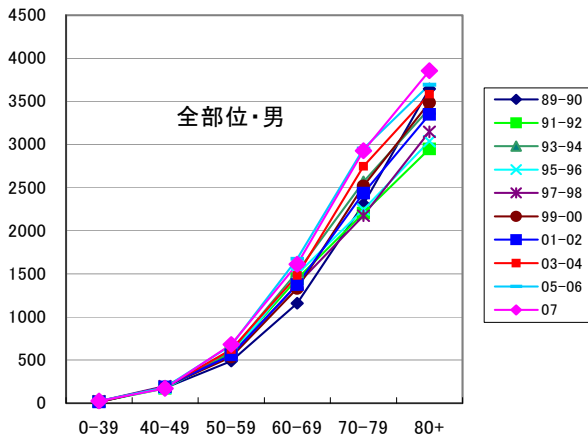


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

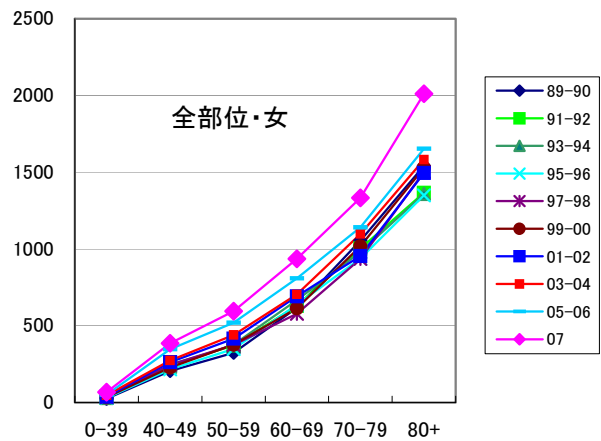


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

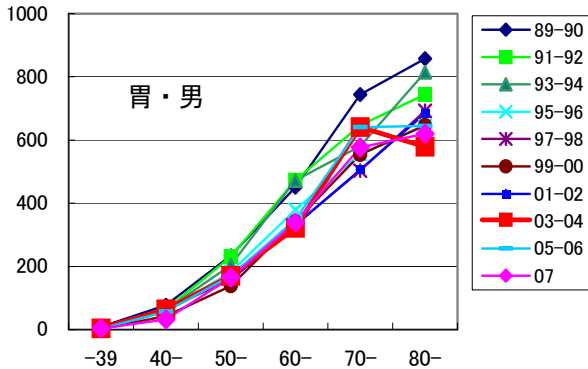


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

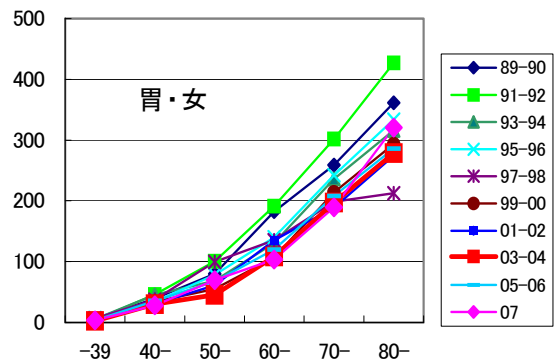


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

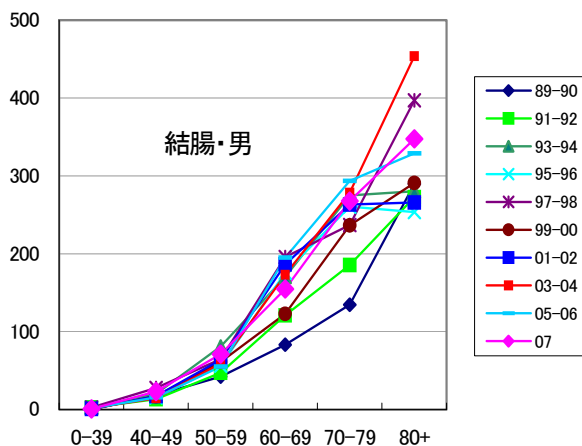


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

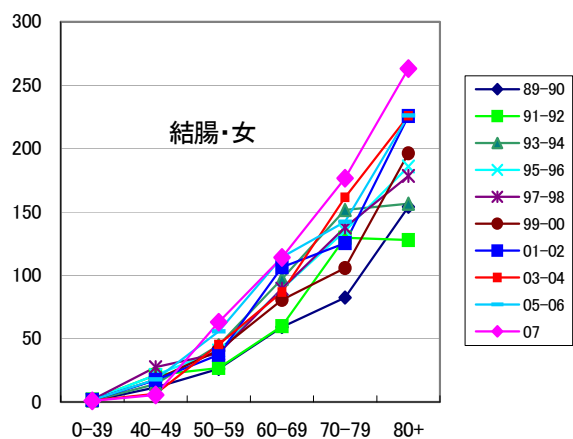


図9-7 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

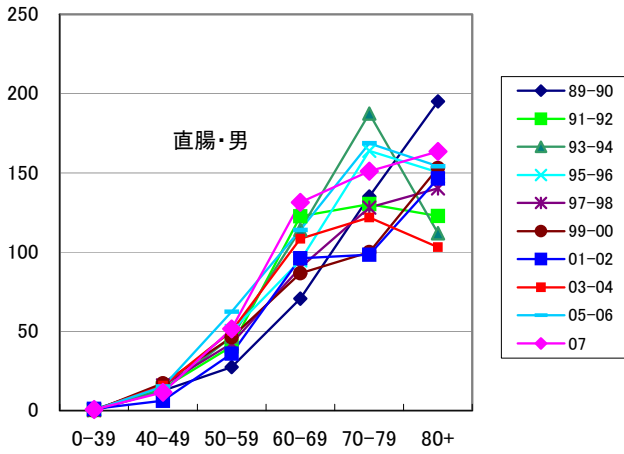


図9-8 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

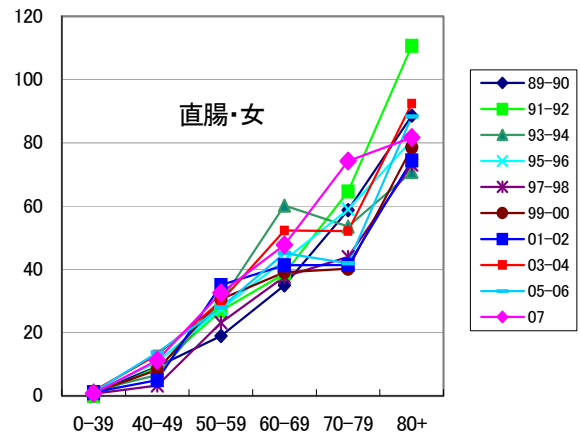


図9-9 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

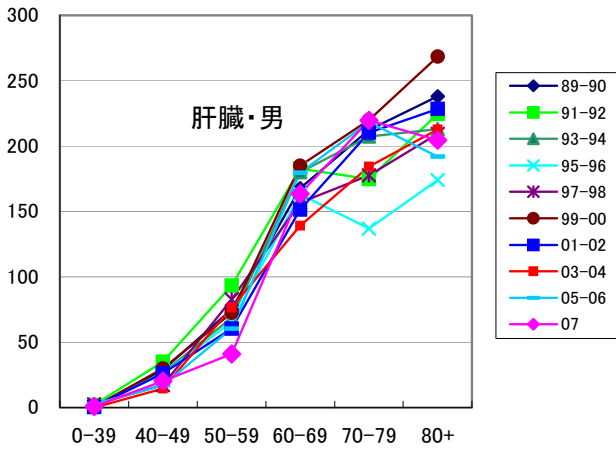


図9-10 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

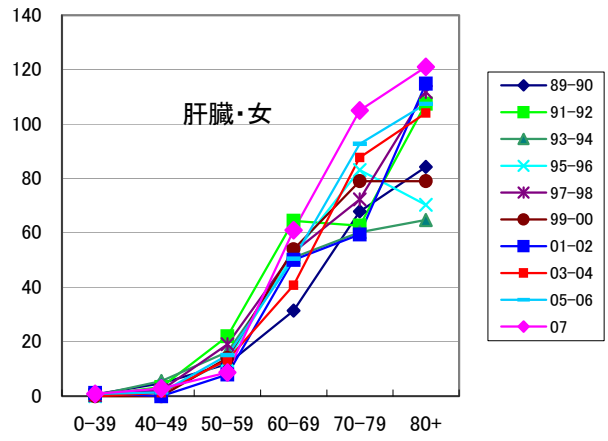


図9-11 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

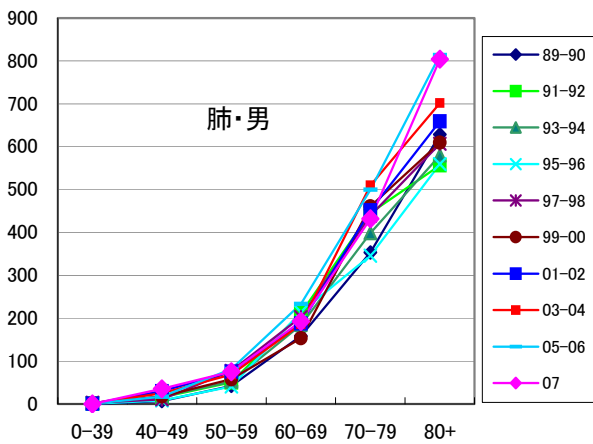


図9-12 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

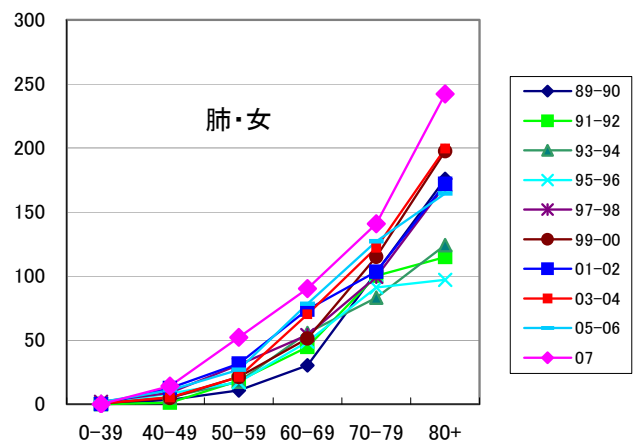


図9-13 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

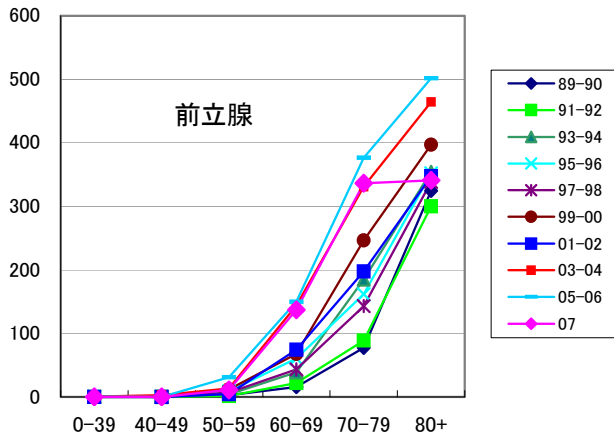


図9-14 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

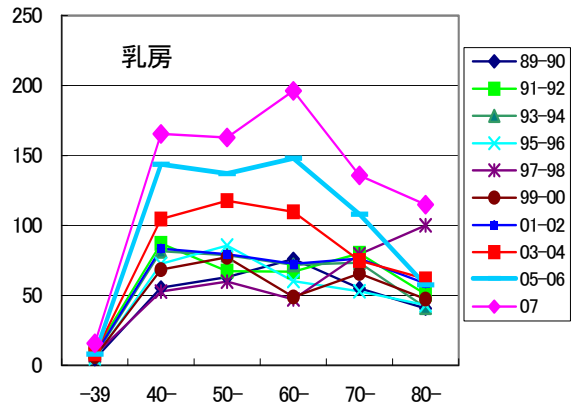


図9-15 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

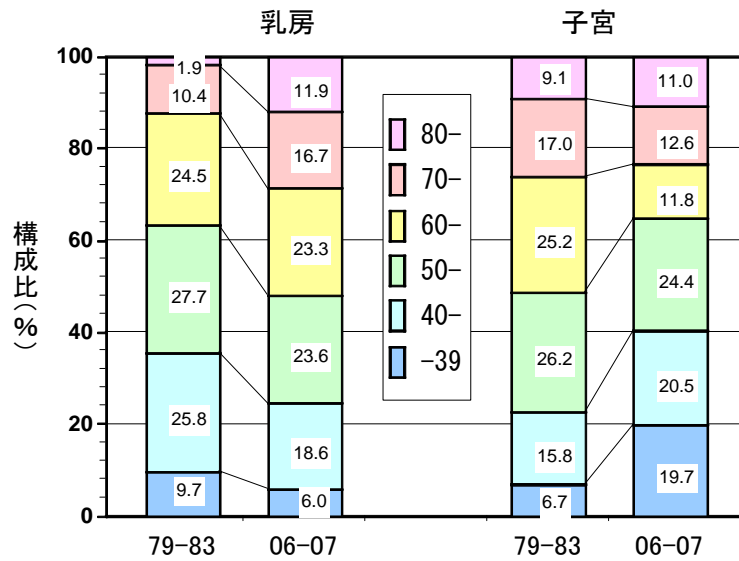
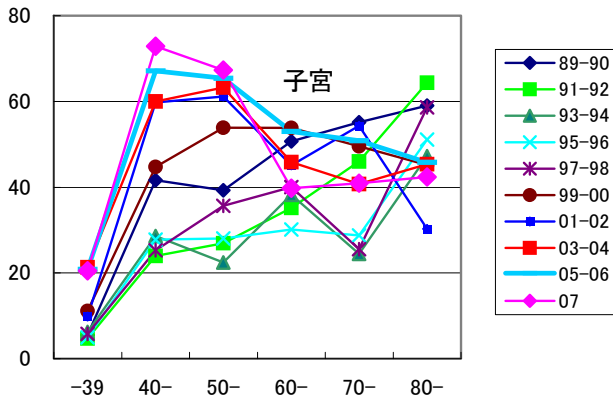


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受療動機別集計

2007年診断日とされた診断票に基づいて受療動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、34.3%、次いで他疾患治療中15.6%、各種がん検診、健康診断(人間ドック等)の順となった。部位別には、有訴受診は乳房が最も高く、健康診断は胃、結腸で、各種がん検診は結腸が最も高く21.7%、次いで乳房、直腸の順であった。他疾患治療中は肝臓が30.0%で最も高く、次いで肺、結腸、全部位の順となった。(表5)。

表5 部位別・受療動機別集計結果(%)

2007年診断

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	34.3	5.6	10.1	15.6	34.3	100.0
胃	29.5	11.3	13.2	14.9	31.1	100.0
結腸	30.8	7.3	21.7	16.2	24.0	100.0
直腸	45.9	6.3	14.0	11.6	22.2	100.0
肝臓	17.7	2.5	0.5	30.0	49.3	100.0
肺	22.2	5.5	12.6	20.2	39.5	100.0
乳房	53.8	2.6	19.0	5.2	19.3	100.0
子宮	29.5	1.0	13.3	8.6	47.6	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった(表6)。

- (1) 手術割合 : 全部位、胃、肝臓、肺、子宮
- (2) 放射線治療割合 : 全部位、結腸、直腸、肝臓、乳房

また、鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、直腸、結腸、乳房、胃の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%)

2007年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	59.2	59.1	11.2	9.8	29.6
胃	78.3	71.2	0.3	0.6	21.4
結腸	77.4	78.1	0.7	0.6	21.9
直腸	72.6	81.1	2.3	2.1	25.2
肝臓	41.7	19.2	6.3	2.1	52.0
肺	36.0	33.6	20.7	21.9	43.4
乳房	53.3	87.2	24.9	18.8	21.8
子宮	73.0	68.2	7.3	18.2	19.7

*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成22年のがん患者診断票届出総数は6,042件で前年に比較し1,231件の増加であった。地域別では東部で2,236件、中部で986件、西部で2,820件で、前年に比して西部の増加が顕著であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に増加傾向にあり、東部では県立中婦病院、鳥取市立病院、中部では、鳥取県立厚生病院、西部では、米子医療センター、山陰労災病院、博愛病院、済生会境港病院、日野病院の届出が前年に比し増加した。しかし、鳥取赤十字病院、届出件数は減少傾向に転じた。他方、岩美病院、智頭病院、西伯病院、日南病院は0件であった。

大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から30年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出でしかも近年増加傾向あるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されたが、2003年より600件以上に増加し、2007年はさらに1,000件以上になり増加傾向にあったが、一昨年は減少したものの、今年は増加傾向を示した(表7)。

表7 主要/拠点医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年-2010年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
主要病院/拠点病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462	3,002
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751	997
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598	2,043
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042
HV/I (%) 鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	59.2	61.8	65.5	66.7	71.6	-	-	-
HV/I (%) 全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	-	-	-	-
DCN/I (%) 鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	19.0	18.1	14.7	-	-	-
DCN/I (%) 全国	23.9	23.0	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	-	-	-	-
IM比 (%) 鳥取県	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	-	-	-
IM比 (%) 全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	-	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

拠点病院：県中、市立、厚生、米子医療センター

*1992年～2009年までは主要病院の集計件数 2010～は拠点病院の集計件数を示すので注意。

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較
届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合(HV/I%)の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I%は平成2年以降全国値を下回っているが、平成17年は全国値を上回った。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2007年の標準集計では前年より約3.4%減少の14.7%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。地域がん登録協議会では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/M比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1		2.3		66.7	
2007	14.7		2.1		71.6	

*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/M比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

性別	1979	1984	1990	1996	2007	性別	1979	1984	1990	1996	2007
男性						女性					
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	14.6	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	14.8
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	9.1	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	35.7
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	10.2	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	13.2
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	9.4	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	9.9
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	4.2	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	9.5
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	20.8	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	25.5
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	26.8	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	27.2
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	17.6	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	35.6
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	22.4	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	20.7
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	8.5	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	1.9
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	6.9	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	3.1
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	17.6	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	10.5
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	0.0	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	20.5
リンパ						リンパ					
組織	44.4	28.6	53.7	61.2	31.3	組織	25.0	33.3	52.0	42.9	33.3
造血						造血組					
組織	41.2	0.0	76.2	53.8	39.6	織	47.1	0.0	40.0	70.0	24.4
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	21.1
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	5.3

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男女ともリンパ組織で30~40%、男では造血組織で40%近くを示した。女では食道、膵臓、が30%以上のDCNを示した。

その他の部位については、顕著なDCNの低下が見られ、男女とも20%を割って、10%代からヒト桁代となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、男の膀胱、直腸、女の乳房、子宮が低値を示した(表9)。

c) 地域別にみたDCNの比較

平成19年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肝臓が最も高く22.6%、次いで肺の21.8%が20%以上であった。この傾向は、郡計および中・西部でも同様であった。とくに、西部においては殆どの部位で高い値を示した(表10)。

表10 平成19年 地域別・部位別DCN (%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	14.7	11.3	9.6	6.3	22.6	21.8	2.2	3.1
市計	14.1	10.6	9.4	4.6	23.0	21.8	2.9	2.2
郡計	16.0	12.9	10.1	11.3	21.7	21.9	0.0	5.6
鳥取市	10.2	4.7	4.8	4.0	18.9	17.5	5.7	4.7
倉吉市	14.5	21.8	2.8	7.1	13.3	20.0	0.0	0.0
米子市	14.4	9.9	10.9	0.0	22.4	21.4	1.0	0.0
境港市	30.1	31.9	31.4	21.4	41.2	41.7	0.0	0.0
岩美郡	15.6	27.8	0.0	0.0	20.0	23.5	0.0	0.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	12.3	10.4	6.9	8.3	12.1	23.3	0.0	0.0
東伯郡	16.9	8.8	9.4	13.0	42.9	13.1	0.0	0.0
西伯郡	15.2	8.6	8.6	5.6	23.1	30.4	0.0	15.4
日野郡	23.8	33.3	36.4	28.6	0.0	33.3	0.0	0.0
鳥取保健所	10.6	6.2	4.5	3.9	19.0	18.2	5.3	4.4
倉吉保健所	15.9	14.1	6.7	9.8	25.5	15.8	0.0	0.0
米子保健所	17.3	13.7	14.6	4.4	28.0	26.9	0.7	3.8
日野保健所	23.8	33.3	36.4	28.6	0.0	33.3	0.0	0.0
東部	10.8	6.8	4.8	4.5	17.0	19.0	4.7	3.8
中部	15.9	14.1	6.7	9.8	25.5	15.8	0.0	0.0
西部	17.8	15.2	15.9	6.2	26.4	27.6	0.7	3.6

がん登録届出精度に顕著な改善傾向（DCN：15%）

平成23年度がん登録対策専門委員会

- 日時 平成23年8月25日(木) 午後2時20分～午後3時35分
- 場所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 22人
岸本委員長
吉中・明穂・岡田・岩垣・山本・山下・福島・石飛・南崎・藤井・
野川・武田・国政・山根・紀川・尾崎・岡本幹三各委員
県健康政策課がん・生活習慣病対策室：下田副主幹、横井主事
健対協事務局：谷口事務局長、田中主任

挨拶（要旨）

<岸本委員長>

鳥取県のがん登録データから県内のがん罹患状況、受療状況等の解析を行う極めて重要な委員会です。

本日は、がん登録精度をより高めるために、忌憚のないご意見をお願い致します。

報告

平成22年度がん登録事業報告：岡本幹三委員

1) 鳥取県における平成19年がん罹患・受療状況 標準集計結果

a) 罹患集計

(1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数4,420件（男2,385、女2,035）で、部位別に男では胃>肺>結腸>前立腺>肝臓の順で、女では乳房>胃>結腸>肺の順で

男は順位が全国（2005年推計値）と一致しなかった。

罹患患者の年次推移では、男女とも結腸、女では乳房、肺において増加した。

(2) 粗罹患率

人口10万対736.9（男832.9、女649.1）であった。

(3) 年齢調整罹患率

人口10万対387.3（男462.7、女339.0）で、男女とも2005年の全国推計値を上回る値を示した。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2007年）

前年（2006年）に比べて2007年は、男ではほとんどの部位で、女では胃、子宮で減少傾向が見られた。女は、乳房、肺で増加傾向が観察された。

(5) 地域別標準化罹患比（全国=100）

東部では男は直腸、結腸、女は胃、肝臓、中部では男の肺、直腸、西部では女の肝臓、乳房、直腸が高い罹患比を示した。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況－平成19年（2007年）－

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ 腫
罹患数	2,385	121	469	224	142	178	56	91	357	200	116	46
罹患割合(%)	100.0	5.1	19.7	9.4	6.0	7.5	2.3	3.8	15.0	8.4	4.9	1.9
粗罹患率	832.9	42.3	163.8	78.2	49.6	62.2	19.6	31.8	124.7	69.8	40.5	16.1
調整罹患率	462.7	25.5	93.5	44.1	29.1	36.1	9.1	16.6	64.9	35.0	20.7	8.9
全国推定罹患率	408.4	15.5	83.9	38.7	24.6	30.1	9.1	13.5	58.5	42.0	12.9	10.9

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ 腫
罹患数	2,035	14	265	233	95	110	81	101	198	318	127	57	44	45
罹患割合(%)	100.0	0.7	13.0	11.4	4.7	5.4	4.0	5.0	9.7	15.6	6.2	2.8	2.2	2.2
粗罹患率	649.1	4.5	84.5	74.3	30.3	35.1	25.8	32.2	63.2	101.4	40.5	18.2	14.0	14.4
調整罹患率	339.0	1.9	37.4	31.0	15.1	14.0	9.1	10.9	26.8	76.9	35.7	13.9	4.4	7.9
全国推定罹患率	271.1	2.1	30.7	25.1	12.3	10.1	6.1	8.4	20.2	61.4	34.3	9.4	2.7	6.7

*全国推定罹患率は2005年データを使用。率はすべて人口10万対の比率を示す。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比 (SIR) の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	前立腺	乳房	子宮
東部	111.1	120.2	122.3	127.4	118.9	88.9	93.2	—	—
男 中部	110.7	110.3	116.5	127.1	112.0	129.5	66.3	—	—
西部	115.5	97.9	99.4	108.3	116.4	118.7	84.5	—	—
東部	131.2	143.9	126.5	98.6	134.0	122.2	—	125.6	108.6
女 中部	112.7	88.9	110.8	131.8	101.2	168.5	—	91.0	82.2
西部	126.4	113.6	129.7	132.2	151.3	115.3	—	138.7	109.1

(6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は60歳代でピークを示し、70歳代以降は急激に減少した。子宮は40歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2006-2007年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において3倍も増加した。

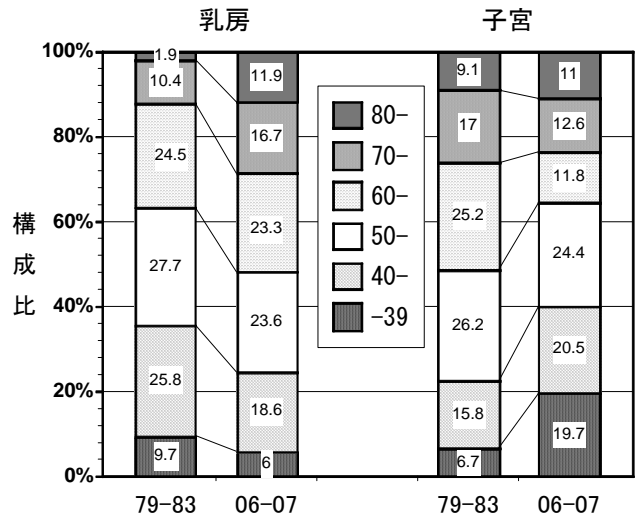


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

b) 受診動機別集計

全部位については、有訴受診の34.3%、次いで他疾患治療中の15.6%、各種がん検診、健康診断(含人間ドック)の順となった。部位別では、肝臓以外の部位で有訴受診が最も多かった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況

平成22年(2010年)の届出総数は、6,042件で前年より1,231件の増加であった。地域別では、東部で2,236件、中部で986件、西部で2,820件で、前年に比して西部の増加が顕著であった。

表3 部位別・受診動機別集計結果(%) 2007年標準集計対象

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	34.3	5.6	10.1	15.6	34.3	100.0
胃	29.5	11.3	13.2	14.9	31.1	100.0
結腸	30.8	7.3	21.7	16.2	24.0	100.0
直腸	45.9	6.3	14.0	11.6	22.2	100.0
肝臓	17.7	2.5	0.5	30.0	49.3	100.0
肺	22.2	5.5	12.6	20.2	39.5	100.0
乳房	53.8	2.6	19.0	5.2	19.3	100.0
子宮	29.5	1.0	13.3	8.6	47.6	100.0
前立腺	34.7	10.2	7.8	25.1	22.2	100.0

表4 主要／拠点医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年－2010年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
主要病院/拠点病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462	3,002
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751	997
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598	2,043
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042
HV/I (%)																			
鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	59.2	61.8	65.5	66.7	71.6	-	-	-
全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	-	-	-	-
DCN/I (%)																			
鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	19.0	18.1	14.7	-	-	-
全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	-	-	-	-
IM比 (%)																			
鳥取県	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3			
全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8				

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

拠点病院：県中、市立、厚生、米子医療センター

*1992年～2009年までは主要病院の集計件数。2010年は拠点病院の集計件数を示すので要注意。

d) 登録精度

(1) DCN

登録精度の評価として用いられる DCN の値は、平成 19 年 (2007 年) は 14.7% となり、昨年より約 3.4% 減少し、登録精度の向上が見られた。部位別には、男女ともリンパ組織が 30～35%、男では、造血組織が 40% 近く、女では食道、膵臓が 30% 以上の DCN を示した。

(2) I/D 比

2.10 で全国値 1.78 (2006 年推計値) を上回る値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、71.6% で前年集計値より

約 4.9% の増加が見られた。この値は全国推計値 64.9% (2006 年推計値) と比較すると、かなり改善されてきたといえる。

2) 登録精度の向上のための届出勧奨の送付

平成 18 年 (2006 年) 標準集計の登録精度は DCN=18.1% と改善されているが、さらなる精度向上をめざして平成 22 年 (2010 年) 度も前年度に引き続き県内医療機関へ鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で届出勧奨を実施した。

3) 鳥取県におけるがんの死亡統計システムの構築

鳥取県のがんの罹患集計のみならず、がんの死亡状況についても随時把握できるように、集計解析および結果の打ち出しのためのソフト開発を行い、死亡統計システムの構築を図った。検索により性、年齢、部位別の単年グラフや年次推移をはじめ、地域別（東中西部、市郡、保健所別）にも同様のグラフを印刷することも出来るようになった。

4) 平成22年(2010年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成18年(2006年))集計の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行い、印刷配布した。報告書については、「鳥取県がん登録」のホームページにも PDF としてすべて掲載している。

5) 第19回全国がん登録協議会総会研究会

毎年、全国協議会では総会研究会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成 22 年度は、会長：神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報研究部門 岡本 直幸先生の主管で、10月15日に神奈川県横浜市「横浜赤レンガ倉庫 1 号館」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「がん登録と社会との調和」であった。

協 議

1) 平成 23 年度事業計画

(1) ~ (4) については、以下のとおり岸本委員長より説明があり、承認された。

(1) 平成20年(2008年)がん罹患・受療状況標準集計

平成 20 年(2008 年)における性・年齢階級別にお

ける部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびに X 線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

(2) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

近年、拠点病院構想の実施により登録精度は著しく改善してきているが、引き続き登録精度の向上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成 20 年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

(3) 鳥取県における腫瘍登録管理システム運用上の情報漏洩防止のための安全管理体制の見直し

地域がん登録室における安全管理措置の取り組みについて、国立がん研究センターがん対策情報センターの現地調査（ヒアリング）を受け、いくつかの改善点が指摘された。情報漏洩対応の観点から早急に対処することが必要であり、主に腫瘍登録管理システムの安全管理面の改善を業者委託により構築することを計画している。

(4) 平成23年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

(5) 標準化データベースシステム（DBS）の導入を踏まえた鳥取県地域がん登録のあり方検討

下田県健康政策課がん・生活習慣病対策室副主幹より説明があった。

国が推奨する地域がん登録の標準化については、全国的には 26 道府県が導入済み、新潟県、宮城県が導入を予定しているなど、全国的に拡大傾向にある。また、本県の地域がん登録の登録項目は、国が推奨する標準化の登録項目と乖離しており、今後、全国との比較性が担保出来なくなることも危惧される上、現行の登録体制は、セキュリティ面や登録作業のマンパワー面などで課題を抱えている現状がある。

このような状況を鑑み、本年度、鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会の実務面での検討を行う「鳥取県がん登録あり方検討ワーキンググループ（医師会、大学、県の 3 者構成）」を立ち上げ、国が推奨する地域がん登録の標準化（登録項目、DBS、セキュリティ面）の導入及び本県のがん登録事業に係る課題整理等、今後の地域がん登録のあり方について検討を行うこととした。

第 1 回目のワーキンググループを 8 月 1 日に開催。協議の結果は、以下のとおり。

- 1) 情報セキュリティー管理面の向上、標準登録項目や標準 DB システム導入等により、ノウハウの継続性が高まることや、全国の地域がん登録との比較性が担保できることから、本県においても標準化の導入を進める。
- 2) 今後の役割分担としては、次のとおりである。
 - ・医療機関への届出勧奨、届出票の収集・確認は、従来通り医師会で実施。
 - ・データ入力作業については、現状では大

学と医師会 2 か所で実施しているが、鳥取大学医学部環境予防医学分野で行う。登録室の一本化は遅くとも平成 24 年 4 月までに行う。

・評価分析は従来通り、鳥取大学医学部環境予防医学分野で行う。

- 3) 登録項目を標準化し、あわせて標準 DB システムを導入する。ただし、導入時期については、近年中に現行標準登録項目の変更が見込まれること、地域がん登録と院内がん登録が一つとなる方向で進められていること等により、今後も継続検討とする。

また、これまでの蓄積した本県がん登録データを標準 DB システムへの移行することについても継続検討とする。

- 4) 今後、県においては、マンパワー不足を解消のため人件費の予算増額の検討を行う。

上記、ワーキンググループの活動及び方向性等について協議の結果、本会において承認された。

(6) 第20回地域がん登録全国協議会総会研究会（千葉市）への参加

第 20 回地域がん登録全国協議会研究会が 9 月 14 日（水）、9 月 15 日（木）に千葉市「千葉大学けやき会館」（会長：千葉県がんセンター研究局 三上 春夫先生）において開催される。9 月 14 日にはがん登録実務者研修会が開催され、9 月 15 日の総会研究会では、「がん登録のマイルストーン」をメインテーマに開催される予定である。

がん登録のマイルストーン

地域がん登録全国協議会第20回学術集会（千葉）

健康対策協議会・がん登録対策専門委員会 岡本幹三

地域がん登録全国協議会第20回学術集会は、「がん登録のマイルストーン」というメインテーマで、9月14日（水）から15日（木）の2日間にわたって、千葉大学「けやき会館」を会場に開催された。

特別講演では、過ぎた20年間を振り返って先人の苦勞に学び、またがん登録が社会の役に立つよう将来を展望する機会にしたいとの趣旨から、「がん登録の来し方～歴史を知る」というテーマで岡本直幸先生（神奈川県立がんセンターがん予防・情報学部）が講演し、法的根拠に基づく届出（法制化）と疫学的・公衆衛生学的疾病対策の重要性を強調した。

会長講演では、「がん登録の行く末～社会に向けて」というテーマで本学術集会会長の三上春夫先生（千葉県がんセンター研究局がん予防センター）が、がんの全経過を集約し評価する仕組みは不可欠であり、一人のがん患者の長い多様な経過を記録する器の大きさが求められており、その意味でも地域がん登録の果たす役割は大きくなっている。この度の震災によって被災地住民のがん登録において移動・追跡情報の確保は難しくなっているが、今こそ地域がん登録が行政や関連機関と連携してその本来の役割を果たすべき時期が到来したといえる。

そのような趣旨から後掲する声明文（案）が提案され、参加者全員一致で採択された。

次いで、セッション・地理疫学では、「地理疫学とがん登録」というテーマで中谷友樹先生が講演した。がん登録指標を利用した地理的視覚化は、がんの環境的・社会的決定要因の検討や、がん医療の均てん化あるいは社会的格差のモニタリング活動にも活用できる。今一度その有用性につい

て確認した。

シンポジウムは、「放射線疫学とがん登録」というテーマで3つの話題提供があった。その1つは「世界における職業被曝の疫学研究」と題して吉永信治先生が、2つめには「高自然放射線地域における疫学研究について」は秋葉澄伯先生、3つめには「原爆被曝者調査とがん登録」は笠置文善先生の発表があった。それぞれ放射線の人体影響について、疫学的観点からの説明であった。職業被曝に関してはがん登録の活用は少ないが、原爆被曝者の寿命調査では広島長崎のがん登録に立脚した調査研究の成果であることが強調されていた。高自然放射線被曝については本格的な疫学研究はほとんどないが、中国とインドにおける調査結果が紹介され、インドでは通常の5倍以上の地域でもがん罹患の増加は認められなかったことが報告された。

実務者研修会－「Web時代のがん登録」－は、がん登録もやっとWeb時代に入ってきたということで「小児がんのWeb登録の現況」について国立成育医療研究センターの瀧本哲也先生から話題提供があった。わが国における小児がんの発症頻度が不詳であることから小児がん全数把握登録を目指して2008年からはWebによる登録システムの開発と登録開始を行っている。その結果登録数は増加してきている。現在、小児がん学会登録と地域がん登録を連携させるモデルを作成し、小児がん治療成績の向上につながるような小児がん克服の基本戦略を模索しているところである、という話であった。

次いで、「デジタルデータの安全な保全」と題して、大日本印刷の半田登己男氏から分割分散保

管技術の紹介があった。3.11の東日本大震災におけるデータ喪失を踏まえて、どうやってデータバックアップ保存していくか、その保存技術についての紹介であった。デジタルデータの分割・分散保管のシステム構成と TranC'ertDNA（1つの電子ファイルを複数のファイルに分割し、それぞれを異なる鍵で暗号化した後、異なる複数のインターネット・データ・センター（IDC）のサーバに保存するというシステム）によりデジタルデータのバックアップ、ファイル分割のセキュリティ、暗号化などにより分散保管が可能となり、ICカードによって分散管理を運用する、という先進的な

話であった。

最後に「生存率統計の公表とWeb集計」と題して、群馬県県立がんセンターの猿木信裕先生から全がん協研究班の院内がん登録の精度向上の取組と生存率の公表に至るまでの経緯についてのお話があった。公表により院内がん登録の精度向上の取組みが加速され、地域がん登録の精度向上にもつながったといえる。今後の新たな取り組みとして施設別生存率の公表から一人一人の患者の対応した情報提供がWeb上でできるよう仕組みを考えている。課題としては予後調査の問題点が指摘された。

地域がん登録全国協議会 第20回学術集会声明

2011年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の放射能汚染事故に被災された皆様方へ心よりお見舞い申し上げます。また不幸にして亡くなられた方のご遺族に深く哀悼の意を表します。本日の地域がん登録全国協議会第20回学術集会では、「放射線疫学とがん登録」をテーマとするシンポジウムを開催し、ここに集った一同は、放射線被ばくによる健康影響についての認識を新たにしました。

この度の福島第一原子力発電所事故に伴う放射能汚染は広範囲にわたることが明らかとなり、早くから多数の住民が遠隔地に避難されました。県外に転出した住民のがんの発生状況のモニタリングには広域的ながん登録の仕組みの整備が必要です。

また放射能汚染は今後長期間にわたって環境に残存し、がんなどの健康被害をもたらす可能性があります。特に放射線に感受性の高い小児では、がんが増加しないか懸念されることです。計画的な検診を実施し、長期にわたって地域におけるがんの発生状況をモニターし、公表していくことが求められています。

地域がん登録はがんの発生とその後の経過に関わる統計を作る仕組みで、がんの予防や対策、治療効果などを把握するために欠かすことのできない情報を提供します。この度の震災と事故では、がん登録を次のように活用していただけるよう統計資料の提供に一層努めてまいります。

- 1) (広域におけるがん発生のモニターと予後情報の把握) 多数の被災住民の皆さんが都道府県を越えて移動されました。がん患者の発生状況と長期にわたる治療成績の把握に努めます
- 2) (小児がん増加のモニターと研究推進) 小児のがんの発生状況を把握し、小児がん研究に協力してまいります
- 3) (がん医療の評価) がん治療と救命の質を評価するための研究を推進します

国民の皆様と関係諸方面に地域がん登録事業へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成23年9月15日

地域がん登録全国協議会第20回学術集会参加者一同

報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成23年1月～12月)

(1)施設別登録件数

医療機関名		件数	
鳥取市	鳥取県立中央病院	828	
	鳥取市立病院	613	
	鳥取赤十字病院	205	
	鳥取生協病院	116	
	上田医院	1	
	石井内科小児科クリニック	9	
	梅沢産婦人科医院	15	
	岸田内科医院	9	
	清水内科医院	8	
	竹田内科医院	5	
	野口産婦人科クリニック	5	
	野の花診療所	126	
	前田医院	5	
	松岡内科	6	
	まつだ内科医院	14	
	米本内科	10	
	よろず医院	2	
	中尾医院(鹿野町)	2	
	八頭郡	わかさ生協診療所	3
	東部小計		1,982
倉吉市	鳥取県立厚生病院	594	
	清水病院	7	
	野島病院	181	
	藤井政雄記念病院	88	
	打吹公園クリニック	2	
	もりしたクリニック	2	
	山本内科医院	3	
	安梅医院	1	
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	11	
	土井医院	5	
	吉中胃腸科医院	22	
	赤碕診療所	18	
	宮川医院	8	
中部小計		942	

医療機関名		件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	1,430
	米子医療センター	662
	山陰労災病院	165
	博愛病院	98
	越智内科医院	19
	小酒外科医院	6
	中村医院	2
	新田外科胃腸科病院	36
	旗ヶ崎内科クリニック	13
	細田内科医院	7
	本田医院	4
	消化器クリニック米川医院	21
	脇田産婦人科医院	1
	境港市	済生会境港総合病院
小林外科内科医院		14
西伯郡	伯耆中央病院	12
日野郡	日野病院	15
	江尾診療所	13
西部小計		2,620
合計		5,544

*多重がんについては判定が煩雑なため、2011年分のみ含まれます。

2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	103
食道癌	144
胃癌	882
結腸癌	565
直腸癌	327
肝臓癌	278
胆嚢・胆管癌	132
膵臓癌	204
喉頭癌	31
肺癌	727
皮膚癌	101
乳癌	430
子宮癌	210
卵巣癌	51
前立腺癌	351
膀胱癌	171
腎臓癌	144
脳腫瘍	16
甲状腺癌	76
リンパ腫	149
骨髄腫	36
造血組織	101
その他	315
合 計	5,544

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数5,544件でした。

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2007年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1170	192	346	533	1168	3409
口腔・咽頭	18	0	0	4	39	61
食道	33	7	5	15	43	103
胃	178	68	80	90	188	604
結腸	118	28	83	62	92	383
直腸	95	13	29	24	46	207
肝臓	36	5	1	61	100	203
胆嚢胆管	43	2	0	7	37	89
膵臓	58	0	0	30	34	122
肺	88	22	50	80	157	397
皮膚	20	0	0	5	50	75
乳房	164	8	58	16	59	305
子宮	31	1	14	9	50	105
卵巣	17	1	1	3	17	39
前立腺	58	17	13	42	37	167
腎など	32	3	3	18	24	80
膀胱	73	4	3	16	39	135
脳など	16	3	0	6	11	36
甲状腺	9	2	3	8	15	37
その他	83	8	3	37	130	261

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2007年診断

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	34.3	5.6	10.1	15.6	34.3	100.0
口腔・咽頭	29.5	0.0	0.0	6.6	63.9	100.0
食道	32.0	6.8	4.9	14.6	41.7	100.0
胃	29.5	11.3	13.2	14.9	31.1	100.0
結腸	30.8	7.3	21.7	16.2	24.0	100.0
直腸	45.9	6.3	14.0	11.6	22.2	100.0
肝臓	17.7	2.5	0.5	30.0	49.3	100.0
胆嚢胆管	48.3	2.2	0.0	7.9	41.6	100.0
膵臓	47.5	0.0	0.0	24.6	27.9	100.0
肺	22.2	5.5	12.6	20.2	39.5	100.0
皮膚	26.7	0.0	0.0	6.7	66.7	100.0
乳房	53.8	2.6	19.0	5.2	19.3	100.0
子宮	29.5	1.0	13.3	8.6	47.6	100.0
卵巣	43.6	2.6	2.6	7.7	43.6	100.0
前立腺	34.7	10.2	7.8	25.1	22.2	100.0
腎など	40.0	3.8	3.8	22.5	30.0	100.0
膀胱	54.1	3.0	2.2	11.9	28.9	100.0
脳など	44.4	8.3	0.0	16.7	30.6	100.0
甲状腺	24.3	5.4	8.1	21.6	40.5	100.0
その他	31.8	3.1	1.1	14.2	49.8	100.0

資料 1 - 2 部位別診断方法の割合(新届出票)

- 2007年診断 -

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	77.7%	9.4%	10.8%	9.3%	20.8%	2.0%
口腔・咽頭	89.2%	2.7%	2.7%	1.4%	9.5%	0.0%
食道	94.1%	7.6%	0.0%	5.0%	15.1%	0.0%
胃	95.6%	9.2%	1.4%	7.4%	11.6%	0.8%
結腸	91.9%	10.0%	0.5%	7.2%	13.8%	0.5%
直腸	90.1%	6.9%	0.9%	3.9%	9.9%	1.3%
肝臓	23.6%	6.6%	4.4%	20.5%	64.6%	7.4%
胆嚢・胆管	39.8%	9.7%	20.4%	14.6%	46.6%	5.8%
膵臓	20.0%	5.7%	13.6%	25.0%	59.3%	5.7%
喉頭	95.8%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
肺	57.1%	8.0%	38.5%	10.8%	21.3%	2.5%
皮膚	98.9%	9.7%	1.1%	0.0%	4.3%	0.0%
乳房	82.1%	10.7%	27.4%	9.4%	14.2%	2.8%
子宮	92.9%	14.2%	18.1%	8.7%	16.5%	0.8%
卵巣	94.2%	9.6%	9.6%	11.5%	13.5%	0.0%
前立腺	95.2%	18.8%	3.2%	17.7%	16.1%	0.5%
膀胱	86.0%	9.8%	12.6%	4.9%	18.9%	0.7%
腎など	68.2%	8.0%	6.8%	2.3%	28.4%	3.4%
脳など	71.4%	11.4%	0.0%	2.9%	40.0%	2.9%
甲状腺	76.6%	10.6%	34.0%	8.5%	17.0%	2.1%
リンパ腫	84.5%	14.1%	7.0%	8.5%	14.1%	1.4%
骨髄腫	76.9%	15.4%	0.0%	15.4%	23.1%	3.8%
造血組織	85.4%	6.3%	6.3%	8.3%	12.5%	2.1%

資料 1 - 3 病巣の拡がり

- 2007年診断 -

	病巣の拡がり						
	上皮内	限局	所属リンパ	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	合計
全部位	7.9%	46.0%	13.0%	9.7%	14.8%	8.6%	100.0%
口腔・咽頭	1.4%	48.6%	26.4%	8.3%	8.3%	6.9%	100.0%
食道	12.2%	33.9%	21.7%	8.7%	13.9%	9.6%	100.0%
胃	13.6%	48.2%	14.4%	4.4%	13.9%	5.5%	100.0%
結腸	16.6%	37.2%	22.5%	6.1%	14.4%	3.2%	100.0%
直腸	15.7%	43.8%	18.0%	6.0%	12.9%	3.7%	100.0%
肝臓	0.5%	63.4%	3.3%	8.0%	10.3%	14.6%	100.0%
胆嚢胆管	1.0%	26.0%	12.5%	28.1%	16.7%	15.6%	100.0%
膵臓	0.8%	7.5%	9.8%	27.8%	43.6%	10.5%	100.0%
肺	0.5%	38.8%	9.3%	15.8%	27.5%	8.1%	100.0%
皮膚	19.5%	69.0%	0.0%	2.3%	2.3%	6.9%	100.0%
乳房	5.8%	59.4%	23.4%	4.5%	3.6%	3.2%	100.0%
子宮	15.4%	49.6%	1.6%	17.9%	10.6%	4.9%	100.0%
卵巣	0.0%	45.1%	5.9%	31.4%	7.8%	9.8%	100.0%
前立腺	1.1%	54.1%	2.2%	9.9%	16.6%	16.0%	100.0%
腎など	1.2%	56.0%	6.0%	9.5%	17.9%	9.5%	100.0%
膀胱	13.5%	68.1%	4.3%	7.8%	2.8%	3.5%	100.0%
脳など	0.0%	64.1%	0.0%	7.7%	0.0%	28.2%	100.0%
甲状腺	0.0%	42.2%	40.0%	8.9%	6.7%	2.2%	100.0%
その他	1.5%	37.5%	9.3%	9.3%	18.1%	24.3%	100.0%

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2007年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	59.2	59.1	11.2	9.8	29.6
胃	78.3	71.2	0.3	0.6	21.4
結腸	77.4	78.1	0.7	0.6	21.9
直腸	72.6	81.1	2.3	2.1	25.2
肝臓	41.7	19.2	6.3	2.1	52.0
肺	36.0	33.6	20.7	21.9	43.4
乳房	53.3	87.2	24.9	18.8	21.8
子宮	73.0	68.2	7.3	18.2	19.7

*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移

手術

—2007年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%
01-02	69.2%	82.7%	90.4%	93.5%	31.8%	45.3%	82.2%	81.1%
03-04	65.0%	81.0%	89.1%	87.5%	27.4%	40.4%	88.8%	79.9%
05-06	63.7%	83.1%	82.6%	76.8%	52.5%	36.9%	55.6%	72.9%
07	59.2%	78.3%	77.4%	72.6%	41.7%	36.0%	53.3%	73.0%

放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%
01-02	9.8%	0.2%	0.3%	1.4%	5.4%	21.0%	22.9%	18.8%
03-04	11.4%	1.1%	1.2%	4.5%	4.4%	25.1%	21.6%	16.5%
05-06	10.4%	0.6%	0.7%	2.2%	6.6%	21.0%	20.6%	11.8%
07	11.2%	0.3%	0.7%	2.3%	6.3%	20.7%	24.9%	7.3%

化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%
01-02	22.5%	16.4%	13.7%	24.9%	14.0%	36.1%	32.0%	25.4%
03-04	24.4%	17.5%	15.0%	19.6%	20.3%	39.0%	34.7%	21.9%
05-06	25.9%	16.3%	16.6%	21.0%	41.0%	42.1%	23.9%	15.4%
07	29.6%	21.4%	21.9%	25.2%	52.0%	43.4%	21.8%	19.7%

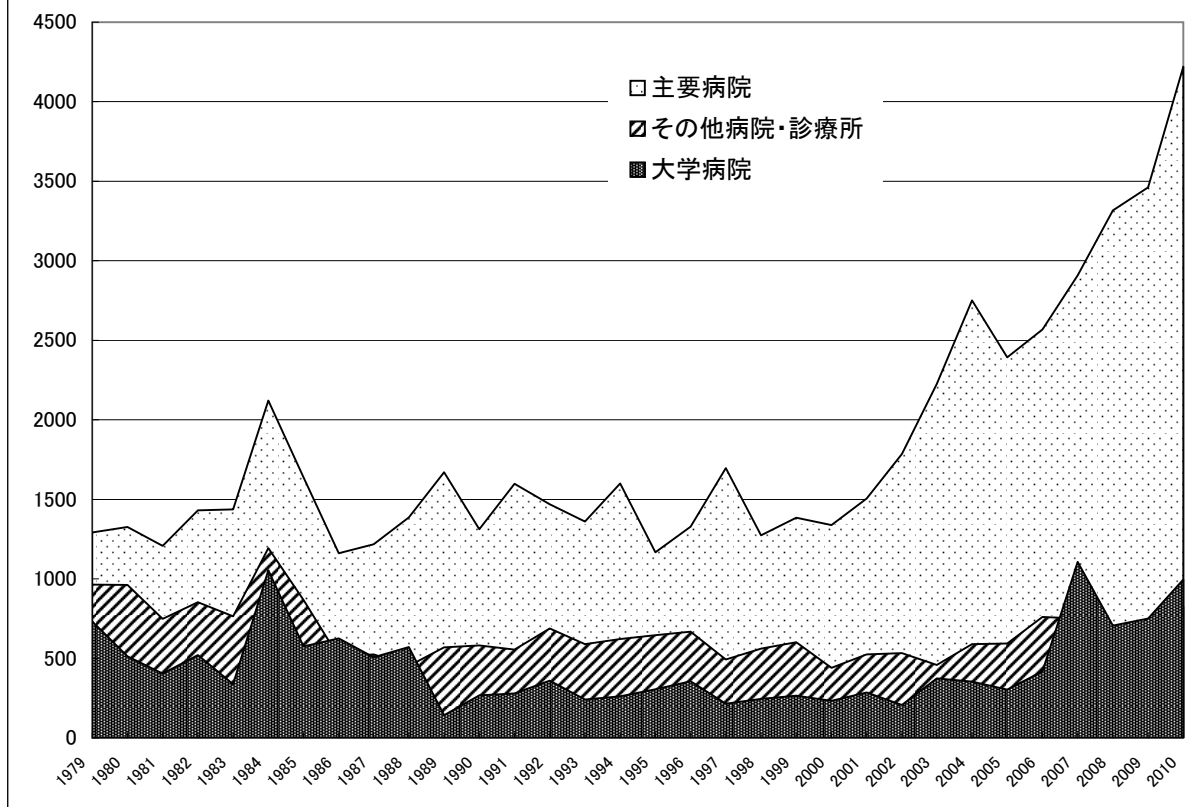
資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378	436	447
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68	120	292
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218	212	254
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3	20	37
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20	48	36
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261	250	258
米子医療センター	144	134	142	175	114	144	101	36	25	96	30
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15	69	232
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134	36	2
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48	58	48
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21	24	22
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21	11	13
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6	7	0
主要病院	1293	1327	1208	1430	1436	2122	1638	1162	1218	1387	1671
大学病院	732	514	405	522	339	1054	575	626	507	572	142
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526	452	569
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251	2,411	2,382

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
鳥取県立中央病院	394	516	380	224	381	255	287	368	278	298	262
鳥取市立病院	118	149	159	265	211	116	283	274	160	188	171
鳥取赤十字病院	83	209	182	170	226	170	45	116	132	102	124
岩美病院	38	21	32	22	13	22	7	7	36	35	17
智頭病院	24	16	0	10	6	0	0	0	2	0	0
鳥取県立厚生病院	260	221	221	196	326	248	195	292	267	227	218
米子医療センター	1	0	92	25	0	8	36	140	30	208	227
山陰労災病院	230	321	303	249	291	266	298	237	170	144	208
博愛病院	63	46	23	87	30	0	20	127	95	94	31
済生会境港総合病院	56	30	33	48	44	37	28	1	1	9	5
西伯病院	25	21	25	33	52	38	74	80	68	53	54
日南病院	16	24	15	32	19	7	21	9	12	12	21
日野病院	5	23	4	0	0	0	35	45	22	15	1
主要病院	1313	1597	1469	1361	1599	1167	1329	1696	1273	1385	1339
大学病院	267	279	361	242	261	305	357	215	245	266	233
その他病院・診療所	581	555	688	590	621	646	669	493	562	602	440
全県届出数	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
鳥取県立中央病院	370	164	518	512	351	321	792	751	726	858
鳥取市立病院	214	502	700	860	635	578	515	794	730	746
鳥取赤十字病院	206	284	221	267	431	665	410	381	314	287
岩美病院	7	9	3	23	3	0	12	12	1	0
智頭病院	0	8	0	4	4	3	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	213	261	213	202	274	298	134	495	584	659
米子医療センター	217	262	249	545	352	222	578	197	637	739
山陰労災病院	168	218	225	200	236	449	332	523	271	672
博愛病院	67	28	66	108	97	32	118	69	68	130
済生会境港総合病院	0	10	0	5	0	0	17	43	81	108
西伯病院	30	25	21	22	9	0	0	52	38	0
日南病院	13	15	9	3	0	0	0	0	0	0
日野病院	0	0	1	0	0	0	0	0	12	21
主要病院	1505	1786	2226	2751	2392	2568	2908	3317	3462	4220
大学病院	286	208	375	355	304	419	1107	706	751	997
その他病院・診療所	525	534	459	589	594	760	751	670	598	825
全県届出数	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 2010年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	29	134	60	57	37	33	30	108	29	58	57	21	15	8	34	5	19	124	858
鳥取市立病院	16	115	86	39	53	33	21	112	40	17	61	20	26	9	21	2	1	74	746
鳥取赤十字病院	7	66	32	27	14	8	5	18	31	1	25	25	15	0	0	0	0	13	287
岩美病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
智頭病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	17	122	61	33	42	13	18	120	63	14	42	22	21	14	3	6	2	46	659
鳥取大学附属病院	35	91	45	28	44	18	22	154	74	62	86	27	31	14	27	5	10	224	997
国立米子病院	24	69	68	40	24	10	25	132	90	1	36	25	10	13	50	23	35	64	739
山陰労災病院	10	149	94	48	69	21	28	46	7	0	98	38	23	0	11	4	2	24	672
博愛病院	1	21	27	18	14	6	11	0	23	0	0	0	1	0	0	0	0	8	130
済生会境港総合病院	0	30	15	7	6	8	11	15	7	1	1	5	1	0	0	0	0	1	108
西伯病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	1	4	2	3	1	2	1	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
東部	62	388	220	140	126	87	72	303	117	89	150	75	59	22	60	7	22	237	2236
中部	25	204	114	58	59	23	37	141	86	19	52	24	28	16	5	7	3	85	986
西部	82	402	265	156	165	67	106	365	213	68	230	101	68	27	90	33	48	334	2820
鳥取県	169	994	599	354	350	177	215	809	416	176	432	200	155	65	155	47	73	656	6042

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	36.8	30.6	34.5	35.8	29.4	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4	14.6
食道	57.1	29.6	20.0	34.3	14.8	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0	9.1
胃	31.6	26.3	33.6	35.2	17.7	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7	10.2
結腸	23.3	11.4	27.6	16.7	23.4	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3	9.4
直腸	28.6	29.4	26.2	32.7	24.7	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5	4.2
肝臓	55.6	59.0	56.0	24.6	45.9	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7	20.8
胆嚢	71.4	62.5	45.5	47.0	35.5	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6	26.8
膵臓	65.5	63.3	57.6	58.8	50.0	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0	17.6
肺	43.2	32.5	33.3	41.3	39.2	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8	22.4
前立腺	38.1	14.3	26.3	45.5	30.0	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9	8.5
膀胱	22.7	12.5	24.1	28.1	26.5	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5	5.38	10.7	6.9
腎臓	45.5	30.8	14.3	54.5	36.8	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2	17.6
甲状腺	20.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.7	0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リンパ組織	44.4	36.7	48.0	28.6	45.2	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0	31.9	26.3	31.3
造血器組織	41.2	35.7	50.0	0.0	37.5	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5	39.6

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	35.3	29.5	31.1	34.4	26.0	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1	14.8
食道	33.3	0.0	42.9	62.5	33.3	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3	35.7
胃	37.3	33.5	34.2	35.6	22.9	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9	13.2
結腸	24.2	27.5	25.6	39.6	14.7	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2	9.9
直腸	31.6	42.3	46.2	20.7	33.3	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7	9.5
肝臓	61.8	59.4	54.5	45.5	48.0	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9	25.5
胆嚢	65.2	59.1	65.4	41.9	37.8	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8	27.2
膵臓	57.6	77.8	57.7	60.0	44.7	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4	35.6
肺	51.1	34.5	31.9	49.2	33.8	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0	20.7
乳房	18.2	3.8	8.5	16.1	6.7	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3	1.9
子宮	32.9	10.6	13.6	16.9	26.0	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2	3.1
卵巣	47.1	22.7	41.2	34.6	22.7	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5	10.5
膀胱	14.3	20.0	50.0	29.4	45.5	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2	20.5
腎臓	25.0	0.0	0.0	16.7	38.5	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1	21.1
甲状腺	0.0	7.1	0.0	15.4	5.3	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7	5.3
リンパ組織	25.0	34.8	34.8	33.3	43.5	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2	33.3
造血器組織	47.1	69.2	63.2	0.0	22.7	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9	24.4

資料4-2 鳥取県における組織診実施割合(HV/I%)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	33.4	32.4	35	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.22	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2	71.5
食道	14.3	40.7	50.0	48.6	63.0	50.0	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0	85.1
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76.0	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5	85.7
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54.0	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8	84.4
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77.0	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1	88.0
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.61	16.26	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2	21.9
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14	8.33	38.46	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9	46.4
膵臓	17.2	10.0	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13	25	15.7	10.81	8.33	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8	23.1
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.92	39.55	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1	64.7
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5	86.0
膀胱	54.5	41.7	24.1	25.0	44.1	53.7	61.0	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3	84.5
腎臓	45.5	15.4	28.6	0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.38	31.25	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1	60.3
甲状腺	40	57.1	80.0	33.3	75.0	100.0	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7	81.8
リンパ組織	44.4	43.3	32.0	61.9	32.3	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.73	26.92	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2	59.4
造血器組織	23.5	21.4	25.0	7.7	33.3	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.38	29.41	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7	56.3

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	38.6	39.8	38	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9	71.6
食道	0	0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7	57.1
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1	83.8
結腸	36.4	20	41	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1	82.0
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0	82.1
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12	9.8	17	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4	16.4
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1	34.6
膵臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3	21.8
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3	62.6
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5	94.7
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8	93.7
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5	87.7
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7	65.9
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7	55.3
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2	94.7
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8	58.0
造血器組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0	70.7

資料5-2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成19年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/1 (%)	DCN/1 (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2035	2	4	14	61	138	274	353	521	665	3	649.1	339.0	71.6	14.8
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2031	2	4	13	60	137	273	353	521	665	3	647.9	337.3	71.6	14.9
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	29	0	0	0	2	0	1	4	11	11	0	9.3	3.9	79.3	17.2
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	26	0	0	0	1	0	1	4	10	10	0	8.3	3.3	84.6	15.4
咽頭	C09-C14 (146-149)	3	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1.0	0.6	33.3	33.3
食道	C15 (150)	14	0	0	0	0	0	2	2	5	5	0	4.5	1.9	57.1	35.7
胃	C16 (151)	265	0	0	0	4	10	32	39	74	106	0	84.5	37.4	83.8	13.2
小腸	C17 (152)	4	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1.3	0.4	50.0	25.0
結腸	C18 (153)	233	0	0	0	1	2	29	43	69	87	2	74.3	31.0	82.0	9.9
直腸および肛門	C19-C21 (154)	95	0	0	0	1	4	15	18	29	27	1	30.3	15.1	82.1	9.5
肝および肝内胆管	C22 (155)	110	0	0	0	1	1	4	23	41	40	0	35.1	14.0	16.4	25.5
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	81	0	0	0	0	1	5	12	25	38	0	25.8	9.1	34.6	27.2
膵臓	C25 (157)	101	0	0	0	1	0	3	15	34	48	0	32.2	10.9	21.8	35.6
その他の消化器	C26 (159)	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.3	0.5	25.0	75.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	4	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1.3	0.6	75.0	25.0
喉頭	C32 (161)	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	1.3	0.8	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	198	0	0	0	0	5	24	34	55	80	0	63.2	26.8	62.6	20.7
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	100.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	8	0	0	0	0	0	1	0	4	3	0	2.6	0.9	87.5	12.5
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	51	0	0	0	1	2	3	7	12	26	0	16.3	6.0	100.0	0.0
胸膜	C45 (163)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	6	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	1.9	0.9	83.3	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	7	0	1	1	0	0	1	2	1	1	0	2.2	1.8	42.9	14.3
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	318	0	0	1	18	59	75	74	53	38	0	101.4	76.9	94.7	1.9
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	127	0	0	5	20	26	31	15	16	14	0	40.5	35.7	93.7	3.1
子宮	C53-C55 (179-180 182)	125	0	0	4	19	26	31	15	16	14	0	39.9	34.7	93.6	3.2
子宮頸	C53 (180)	76	0	0	4	15	18	18	5	6	10	0	24.2	22.9	93.4	5.3
子宮体	C54 (182)	47	0	0	0	4	8	13	10	9	3	0	15.0	11.6	97.9	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.6	0.2	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	57	0	0	2	2	10	16	9	9	9	0	18.2	13.9	87.7	10.5
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	10	0	0	0	0	0	2	1	1	6	0	3.2	1.1	80.0	20.0
胎盤	C58 (181)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.3	0.4	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睪丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰莖およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	38	0	0	0	1	1	3	11	5	17	0	12.1	5.5	55.3	21.1
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	22	0	0	0	1	0	3	5	4	9	0	7.0	3.4	54.5	22.7
膀胱	C67 (188)	44	0	0	0	0	1	2	4	9	28	0	14.0	4.4	65.9	20.5
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	35	1	1	0	0	2	3	9	8	11	0	11.2	5.9	48.6	22.9
脳	C71 (191)	20	1	1	0	0	1	2	4	3	8	0	6.4	3.4	45.0	35.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	15	0	0	0	0	1	1	5	5	3	0	4.8	2.5	53.3	6.7
甲状腺	C73 (193)	38	0	0	1	5	6	4	9	8	5	0	12.1	9.2	94.7	5.3
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	7	0	0	1	1	0	2	0	2	1	0	2.2	1.8	28.6	14.3
その他および不明確な部位	C76 (195)	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	1.3	0.2	25.0	75.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	30	0	0	0	0	0	3	2	10	15	0	9.6	3.1	50.0	23.3
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	69	0	1	2	0	5	8	10	17	26	0	22.0	10.8	58.0	33.3
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.5	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	44	0	1	1	0	3	7	8	8	16	0	14.0	7.4	61.4	34.1
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	24	0	0	0	0	2	1	2	9	10	0	7.7	2.9	50.0	33.3
白血病	C91-C95 (204-208)	41	1	1	1	2	3	2	5	14	12	0	13.1	7.8	70.7	24.4
リンパ性白血病	C91 (204)	8	1	1	0	0	1	0	2	1	2	0	2.6	2.2	75.0	25.0
骨髄性白血病	C92 (205)	33	0	0	1	2	2	2	3	13	10	0	10.5	5.7	69.7	24.2
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診断実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料6 平成19年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,385	2,035	121	14	469	265	224	233	142	95	178	110	56	81
市計	1,646	1,409	94	10	330	179	162	157	102	73	124	72	36	60
郡計	739	626	27	4	139	86	62	76	40	22	54	38	20	21
鳥取市	712	636	37	2	164	92	79	68	48	27	47	27	19	28
倉吉市	195	163	11	2	40	15	18	18	16	12	19	11	2	3
米子市	578	465	39	4	99	52	44	57	30	28	37	21	13	21
境港市	161	145	7	2	27	20	21	14	8	6	21	13	2	8
岩美郡	54	55	0	0	10	8	3	7	2	0	3	2	0	2
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	143	133	6	0	26	22	13	16	9	3	20	13	4	7
東伯郡	275	204	11	2	55	25	29	24	14	9	15	6	11	7
西伯郡	196	179	8	1	32	26	13	22	12	6	13	13	3	3
日野郡	71	55	2	1	16	5	4	7	3	4	3	4	2	2
鳥取保健所	909	824	43	2	200	122	95	91	59	30	70	42	23	37
倉吉保健所	470	367	22	4	95	40	47	42	30	21	34	17	13	10
米子保健所	935	789	54	7	158	98	78	93	50	40	71	47	18	32
日野保健所	71	55	2	1	16	5	4	7	3	4	3	4	2	2
東部	909	824	43	2	200	122	95	91	59	30	70	42	23	37
中部	470	367	22	4	95	40	47	42	30	21	34	17	13	10
西部	1,006	844	56	8	174	103	82	100	53	44	74	51	20	34

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	91	101	357	198	318	127	57	200	116	44	46	45
市計	58	67	222	132	237	91	45	132	94	28	31	33
郡計	33	34	135	66	81	36	12	68	22	16	15	12
鳥取市	26	26	79	58	104	43	23	62	42	15	9	12
倉吉市	6	13	31	24	17	8	6	11	6	2	4	6
米子市	23	23	91	35	96	31	13	49	36	8	13	10
境港市	3	5	21	15	20	9	3	10	10	3	5	5
岩美郡	3	1	11	6	8	2	3	3	2	0	0	0
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	4	6	22	8	15	8	2	20	3	3	4	2
東伯郡	12	16	55	29	28	11	5	21	7	6	4	3
西伯郡	11	8	29	17	24	13	2	20	7	5	7	4
日野郡	3	3	18	6	6	2	0	4	3	2	0	3
鳥取保健所	33	33	112	72	127	53	28	85	47	18	13	14
倉吉保健所	18	29	86	53	45	19	11	32	13	8	8	9
米子保健所	37	36	141	67	140	53	18	79	53	16	25	19
日野保健所	3	3	18	6	6	2	0	4	3	2	0	3
東部	33	33	112	72	127	53	28	85	47	18	13	14
中部	18	29	86	53	45	19	11	32	13	8	8	9
西部	40	39	159	73	146	55	18	83	56	18	25	22

資料7 平成19年・市郡別年齢調整罹患率
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	462.7	339.0	25.5	1.9	93.5	37.4	44.1	31.0	29.1	15.1	36.1	14.0	9.1	9.1
市計	470.2	343.1	28.6	2.1	96.8	37.0	47.0	31.3	30.4	17.5	37.1	14.0	8.9	10.0
郡計	442.7	333.0	18.2	1.5	85.0	39.2	37.1	30.5	26.4	9.3	33.9	13.5	9.5	7.6
鳥取市	464.8	363.0	24.8	0.8	111.1	43.9	53.0	30.6	32.4	14.8	31.1	12.6	10.0	10.9
倉吉市	432.2	295.8	29.3	3.8	89.6	22.3	46.8	28.1	37.9	23.9	43.0	13.5	3.7	3.4
米子市	484.2	326.8	35.4	2.3	85.0	31.6	35.2	34.2	26.1	18.5	33.4	12.7	10.1	10.1
境港市	501.0	365.4	24.0	4.9	79.5	44.9	65.8	28.6	25.7	18.8	71.5	26.7	6.3	15.4
岩美郡	459.7	416.8	0.0	0.0	81.2	43.3	22.2	28.9	17.9	0.0	39.4	14.7	0.0	16.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	455.1	369.6	20.3	0.0	86.8	70.5	45.8	29.1	35.8	5.0	58.4	22.6	11.3	13.6
東伯郡	491.6	284.0	20.7	3.2	101.2	20.6	49.8	28.1	29.0	14.4	29.0	5.8	14.8	7.9
西伯郡	396.0	350.9	20.2	0.4	64.7	47.3	26.6	35.3	23.5	8.7	26.4	16.6	5.2	1.5
日野郡	368.8	331.9	14.2	1.8	80.0	14.5	14.2	25.3	19.4	6.4	20.8	10.7	6.5	4.4
鳥取保健所	463.4	366.9	22.6	0.6	105.9	46.8	50.1	30.4	31.8	12.7	35.6	14.6	9.5	11.5
倉吉保健所	464.7	288.4	24.9	3.6	96.1	21.3	48.6	28.2	32.7	18.7	35.4	9.3	9.9	5.7
米子保健所	468.0	335.9	30.1	2.2	79.6	36.9	38.1	33.4	25.7	16.5	38.0	15.8	8.4	9.0
日野保健所	368.8	331.9	14.2	1.8	80.0	14.5	14.2	25.3	19.4	6.4	20.8	10.7	6.5	4.4
東部	463.4	366.9	22.6	0.6	105.9	46.8	50.1	30.4	31.8	12.7	35.6	14.6	9.5	11.5
中部	464.7	288.4	24.9	3.6	96.1	21.3	48.6	28.2	32.7	18.7	35.4	9.3	9.9	5.7
西部	461.5	332.4	29.0	2.2	80.1	35.6	36.5	32.7	25.1	15.9	36.8	15.6	8.4	8.7

市町村	脾臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	16.6	10.9	64.9	26.8	76.9	35.7	13.9	35.0	20.7	4.4	8.9	7.9
市計	16.2	10.7	60.2	26.7	80.2	34.7	15.1	34.5	24.7	4.8	8.4	8.2
郡計	16.8	11.6	74.5	27.0	68.2	39.8	10.8	35.5	11.9	3.4	10.5	7.4
鳥取市	17.4	10.1	49.6	31.1	80.7	37.1	16.5	37.1	25.0	6.4	5.1	7.2
倉吉市	10.4	19.0	65.0	30.8	50.9	17.7	21.0	18.5	10.3	4.1	8.5	7.0
米子市	18.9	9.5	72.3	19.0	91.8	33.0	12.0	38.6	28.0	3.4	10.3	6.2
境港市	8.4	5.4	58.6	26.4	71.7	49.9	8.4	30.2	30.1	3.9	18.0	24.5
岩美郡	23.0	3.9	87.9	49.9	90.7	34.1	35.0	23.0	11.4	0.0	0.0	0.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	11.2	8.9	71.1	21.0	66.7	42.0	12.2	52.6	8.1	2.8	11.0	2.2
東伯郡	18.8	15.4	87.6	33.1	68.5	33.9	7.6	32.8	11.2	3.2	11.3	1.6
西伯郡	17.8	14.2	54.2	19.0	62.7	49.8	10.8	36.1	15.2	4.6	14.9	11.1
日野郡	13.1	2.8	85.0	20.7	70.6	34.3	0.0	21.0	11.3	3.7	0.0	41.5
鳥取保健所	17.2	9.7	55.0	30.7	79.7	37.6	17.1	39.1	21.4	5.5	5.8	6.2
郡家支所	11.2	8.9	71.1	21.0	66.7	42.0	12.2	52.6	8.1	2.8	11.0	2.2
倉吉保健所	15.0	17.2	77.3	32.1	60.0	26.0	13.7	26.1	10.8	3.6	9.9	4.1
米子保健所	17.4	9.3	66.1	20.3	83.0	38.4	10.9	37.0	25.2	3.7	12.5	9.6
日野保健所	13.1	2.8	85.0	20.7	70.6	34.3	0.0	21.0	11.3	3.7	0.0	41.5
東部	17.2	9.7	55.0	30.7	79.7	37.6	17.1	39.1	21.4	5.5	5.8	6.2
中部	15.0	17.2	77.3	32.1	60.0	26.0	13.7	26.1	10.8	3.6	9.9	4.1
西部	17.1	8.9	67.8	20.3	81.5	37.7	10.3	35.6	24.3	3.8	11.5	11.3

資料8-1 平成19年・標準化罹患比(全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	112.8	125.5	109.0	120.2	111.7	124.6	119.5	119.2	116.5	134.4	109.4	128.9	84.2	124.3	103.8
市計	114.3	126.7	112.6	119.9	118.5	124.4	124.7	135.5	119.2	130.9	100.7	127.1	82.3	130.9	103.1
郡計	109.5	122.7	101.4	120.9	97.1	125.1	107.9	84.0	110.5	141.7	127.4	132.4	88.1	108.3	105.6
鳥取市	111.5	129.7	126.2	140.1	130.4	123.5	132.0	113.9	102.1	112.0	80.9	127.4	87.9	128.7	108.6
米子市	119.3	123.8	100.2	103.8	95.6	133.1	108.5	154.0	105.2	114.1	123.3	100.5	90.6	154.9	101.5
倉吉市	101.5	108.3	102.6	72.2	98.6	103.0	149.5	163.1	138.1	142.2	103.4	165.4	50.4	74.2	74.2
境港市	129.3	152.8	106.3	155.9	177.5	129.7	112.7	129.4	231.4	272.0	110.6	167.7	71.3	129.9	122.9
岩美郡	108.1	139.7	98.7	145.8	63.2	151.6	71.9	0.0	83.6	96.9	140.6	156.4	52.6	136.6	74.6
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	109.9	135.3	98.7	161.2	105.3	130.4	125.5	62.7	215.4	251.5	107.1	83.9	133.8	104.1	122.4
東伯郡	118.3	116.5	116.7	103.2	131.3	117.6	108.5	105.0	90.4	66.1	150.8	171.1	79.4	105.4	89.3
西伯郡	103.0	124.1	81.2	129.9	72.6	130.2	115.1	70.8	89.1	173.3	98.1	120.8	92.7	113.9	134.8
日野郡	98.3	103.6	111.8	64.6	59.2	106.9	79.4	151.3	59.9	132.6	155.5	109.8	47.1	87.3	68.8
鳥取保健所	111.1	131.2	120.2	143.9	122.3	126.5	127.4	98.6	118.9	134.0	88.9	122.2	93.2	125.6	108.6
倉吉保健所	110.7	112.7	110.3	88.9	116.5	110.8	127.1	131.8	112.0	101.2	129.5	168.5	66.3	91.0	82.2
米子保健所	117.0	128.3	96.7	118.2	102.9	131.8	110.7	130.5	121.3	153.1	115.2	115.8	88.1	142.3	111.6
日野保健所	98.3	103.6	111.8	64.6	59.2	106.9	79.4	151.3	59.9	132.6	155.5	109.8	47.1	87.3	68.8
東部	111.1	131.2	120.2	143.9	122.3	126.5	127.4	98.6	118.9	134.0	88.9	122.2	93.2	125.6	108.6
中部	110.7	112.7	110.3	88.9	116.5	110.8	127.1	131.8	112.0	101.2	129.5	168.5	66.3	91.0	82.2
西部	115.5	126.4	97.9	113.6	99.4	129.7	108.3	132.2	116.4	151.3	118.7	115.3	84.5	138.7	109.1

資料8-2 平成19年・標準化死亡比(全国=100)

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	104.2	105.7	100.2	124.4	102.5	106.1	97.0	103.1	123.6	116.4	102.2	95.2	111.0	77.0	109.4
鳥取市	105.3	101.6	96.5	106.1	102.3	121.0	106.9	109.0	140.9	116.0	91.7	66.3	146.4	130.4	106.4
米子市	101.2	112.1	80.5	123.4	112.5	106.7	113.0	100.3	87.0	119.9	107.9	91.7	107.3	92.1	111.4
倉吉市	109.6	101.3	159.4	136.7	57.5	121.9	94.4	101.3	180.0	61.6	109.7	134.5	113.0	73.2	138.0
境港市	118.8	156.5	108.1	150.4	185.4	167.2	73.5	224.7	161.2	205.2	142.5	130.0	32.6	28.2	165.3
岩美郡	120.6	74.4	119.0	221.3	0.0	46.0	91.5	0.0	180.9	57.3	129.7	72.3	74.9	-	-
八頭郡	91.5	110.4	72.0	194.7	106.0	74.5	140.0	103.5	166.6	206.8	49.2	87.6	110.0	-	107.1
東伯郡	111.5	103.9	115.8	117.6	118.2	94.3	77.9	29.0	125.0	78.9	93.4	131.9	61.3	31.5	59.4
西伯郡	96.9	102.5	68.4	119.4	72.9	49.6	72.2	104.0	77.0	142.0	132.3	117.7	151.2	38.8	180.6
日野郡	83.4	58.8	158.6	51.0	111.6	126.1	0.0	179.7	0.0	38.7	96.6	49.6	45.3	-	-
鳥取保健所	104.0	101.3	93.9	128.4	96.6	108.3	111.3	100.9	147.5	127.3	87.1	70.3	135.7	103.0	99.8
倉吉保健所	110.6	102.7	135.5	126.4	90.8	107.1	85.4	62.4	149.8	70.9	100.8	133.1	84.5	50.8	95.8
米子保健所	102.9	116.5	81.8	126.5	114.0	101.3	97.2	120.3	96.2	138.6	119.2	104.1	107.4	70.1	136.0
日野保健所	83.4	58.8	158.6	51.0	111.6	126.1	0.0	179.7	0.0	38.7	96.6	49.6	45.3	-	-

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	1,787	1,890	1,997	2,180	2,281	2,393	2,385
	女	1,312	1,396	1,441	1,576	1,595	1,805	2,035
胃	男	411	439	437	471	503	495	469
	女	232	245	240	225	252	281	265
結腸	男	203	198	191	262	209	247	224
	女	167	178	188	181	178	228	233
直腸	男	80	111	117	110	144	142	142
	女	62	78	79	95	88	75	95
肝臓	男	164	179	153	178	194	180	178
	女	77	76	90	82	88	106	110
肺	男	303	305	323	344	369	387	357
	女	131	131	136	150	141	157	198
乳房	女	147	156	151	236	210	275	318
子宮	女	105	116	125	125	126	146	127

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812

		2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	325,213	339,650	372,374	372,913	390,835	400,605
	女	243,568	249,643	269,220	275,578	285,240	293,179
胃	男	72,267	71,634	73,798	73,950	80,102	79,437
	女	35,459	35,126	36,525	35,822	37,035	37,474
結腸	男	36,582	37,045	35,262	35,657	37,126	38,182
	女	29,213	29,382	29,859	29,070	31,069	31,719
直腸	男	21,557	24,925	21,892	20,954	22,774	24,466
	女	12,785	13,843	11,902	11,585	13,765	13,448
肝臓	男	27,727	27,876	29,126	28,172	28,729	28,872
	女	12,745	12,728	13,535	13,343	13,465	14,021
肺	男	49,427	51,988	55,928	55,984	58,264	59,934
	女	21,192	21,647	22,817	24,122	25,617	25,543
乳房	女	40,675	41,960	45,716	50,549	50,695	53,783
子宮	女	22,947	23,306	24,240	24,422	25,424	25,859

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	733	836	791	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021
	女	545	521	555	548	540	600	661	634	663	668	657	720
胃	男	184	194	176	177	210	197	184	193	200	171	176	192
	女	128	105	108	121	121	103	146	126	124	106	116	132
結腸	男	39	51		53	52	50	73	57	72	75	68	60
	女	45	42		47	49	63	57	58	62	57	50	77
直腸	男	27	36	29	41	36	32	41	50	33	52	45	47
	女	27	20	26	26	28	19	31	34	25	22	35	29
肝臓	男	111	120	135	119	136	127	135	108	137	113	140	141
	女	34	43	44	49	43	57	56	57	66	72	57	54
肺	男	142	155	170	194	187	174	220	205	188	216	212	233
	女	58	66	73	62	60	68	78	80	77	77	95	80
前立腺	男	20	29		32	33	26	29		41	36	36	42
乳房	女	29	20	35	35	23	26	49	39	34	42	36	35
子宮	女	32	27	35	30	24	33	32	55	28	34	28	32

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
全部位	男	1,035	1,043	1,080	1,099	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125	1,171
	女	697	708	765	736	744	747	840	833	804	842
胃	男	174	200	194	190	157	182	177	172	166	204
	女	113	122	105	104	110	93	132	108	134	111
結腸	男	73	63	74	91	71	66	77	76	81	74
	女	77	81	85	77	77	77	90	86	74	96
直腸	男	42	29	39	30	49	50	45	38	44	46
	女	30	27	39	38	28	30	32	48	24	40
肝臓	男	150	132	124	149	126	115	143	136	126	135
	女	58	66	63	87	74	68	79	56	70	70
肺	男	219	239	230	237	266	265	262	254	266	294
	女	97	78	94	97	87	92	103	128	106	111
前立腺	男	55	44	60	47	49	51	62	54	72	62
乳房	女	32	37	47	39	40	57	46	42	59	72
子宮	女	33	29	31	33	35	27	34	23	27	28

主要部位・性別死亡数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	127,211	130,395	134,475	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140
	女	85,414	87,018	89,252	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344
胃	男	30,271	29,909	30,296	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798
	女	17,954	17,562	17,600	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852
結腸	男	7,274	7,791	8,236	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139
	女	7,371	7,718	8,031	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498
直腸	男	5,352	5,569	5,693	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729
	女	3,666	3,701	3,823	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582
肝臓	男	17,621	18,393	18,765	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602
	女	6,458	6,959	7,003	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379
肺	男	25,870	26,872	27,968	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053
	女	9,607	9,614	10,231	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671
前立腺	男	3,420	3,460	3,836	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514
乳房	女	5,746	5,848	6,309	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171
子宮	女	4,632	4,600	4,610	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
全部位	男	181,393	184,033	186,912	193,096	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352	211,435
	女	119,265	120,535	122,631	127,262	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753	142,064
胃	男	32,267	31,788	32,142	32,851	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776	32,943
	女	17,691	17,425	17,393	17,711	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241	17,193
結腸	男	12,422	12,556	12,868	13,305	13,436	13,680	14,061	14,482	14,166	14,947
	女	12,014	12,417	12,982	13,167	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526	15,093
直腸	男	7,843	8,143	8,263	8,661	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799	9,178
	女	4,668	4,794	5,057	5,206	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309	5,402
肝臓	男	23,596	23,815	23,376	23,421	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637	21,510
	女	10,715	10,822	10,713	11,089	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088	11,255
肺	男	39,904	41,146	41,634	43,921	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035	50,395
	女	15,130	15,259	15,086	16,001	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548	19,418
前立腺	男	7,645	8,105	8,418	8,840	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036	10,722
乳房	女	9,654	9,604	9,806	10,524	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918	12,455
子宮	女	5,200	5,319	5,302	5,525	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524	5,930

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(男性)

			1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	346.2	357.8	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1	365.3
		鳥取	373.5	368.0	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4	400.9
	胃	全国	102.8	105.6	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6	87.8
		鳥取	119.9	130.8	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0	97.0
	結腸	全国	27.0	29.3	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3	40.0
		鳥取	28.0	25.8	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3	54.2
	直腸	全国	19.1	20.6	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5	24.3
		鳥取	20.0	22.8	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5	25.0
	肝臓	全国	33.6	34.5	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0	32.4
		鳥取	46.2	42.4	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8	40.8
	肺	全国	51.4	52.7	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6	54.8
		鳥取	50.8	44.0	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7	62.4
	前立腺	全国	12.4	13.0	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2	19.7
		鳥取		8.7	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6	18.1
			1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	全国	373.2	381.7	374.5	380.6	384.9	409.8	400.4	408.4	407.1		
	鳥取	383.8	399.7	391.7	388.3	403.9	415.9	445.6	464.2	472.6	462.7	
胃	全国	87.1	87.1	83.2	84.5	81.3	81.1	79.6	83.9	80.8		
	鳥取	99.3	92.4	91.0	94.1	96.0	91.9	99.1	105.2	98.5	93.5	
結腸	全国	42.3	43.8	40.9	42.8	41.9	38.5	38.1	38.7	38.8		
	鳥取	42.9	38.8	35.4	44.2	42.8	38.8	53.9	41.5	50.4	44.1	
直腸	全国	25.9	25.7	24.9	25.5	28.8	24.8	23.1	24.6	25.4		
	鳥取	23.5	24.5	21.3	18.5	24.2	27.2	23.6	30.2	29.7	29.1	
肝臓	全国	32.8	32.4	32.8	32.3	31.6	31.9	30.2	30.1	29.5		
	鳥取	37.9	42.1	45.0	35.9	40.4	33.7	36.2	41.6	38.8	36.1	
肺	全国	55.9	55.7	57.1	56.6	57.4	59.5	58.1	58.5	58.2		
	鳥取	63.2	56.0	57.5	62.2	63.8	63.6	66.5	69.3	71.0	64.9	
前立腺	全国	20.4	20.7	22.9	26.2	31.4	41.4	39.7	42.0	40.2		
	鳥取	17.7	28.0	24.6	22.0	22.7	40.9	36.1	44.1	42.8	35.0	

			1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	215.5	217.8	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7	221.3
		鳥取	227.4	207.5	230.2	213.6	233.8	237.5	223.7	244.2	228.0	225.5
	胃	全国	53.1	51.1	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3	42.6
		鳥取	57.0	52.1	53.7	48.3	46.6	55.5	49.2	45.9	47.2	47.2
	結腸	全国	12.0	12.5	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1	14.7
		鳥取	11.0	10.9	14.1	9.9	13.9	13.8	12.7	18.2	13.2	17.6
	直腸	全国	8.8	9.0	9.0	8.9	9.3	9.0	8.9	9.7	9.6	9.5
		鳥取	8.0	7.7	9.9	8.0	11.0	9.1	8.3	10.2	12.1	7.6
	肝臓	全国	27.7	28.2	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8	29.9
		鳥取	28.9	31.9	32.9	34.5	31.9	36.6	32.6	35.4	27.6	34.4
	肺	全国	43.7	45.0	45.0	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1	47.3
		鳥取	41.1	39.7	41.9	45.7	50.2	47.9	43.3	52.8	47.9	44.1
	前立腺	全国	5.7	6.1	6.0	6.4	6.5	6.6	7.0	7.7	8.2	8.2
		鳥取							6.1	6.7	6.9	8.7
			1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	全国	221.0	219.0	214.0	209.4	205.1	201.7	202.0	197.7	193.6	191.5	
	鳥取	224.0	224.6	220.2	216.2	209.5	216.7	213.1	203.4	203.6	202.3	
胃	全国	42.1	40.8	39.1	37.1	35.3	34.5	34.2	32.7	31.9	31.1	
	鳥取	39.2	39.5	43.0	36.4	41.2	39.7	37.1	30.4	34.3	32.3	
結腸	全国	14.8	14.7	14.4	14.2	13.9	13.8	13.9	13.4	13.3	13.2	
	鳥取	16.0	14.4	12.4	16.0	12.2	14.8	16.9	13.9	12.3	14.3	
直腸	全国	9.6	9.4	9.3	9.2	9.1	9.0	9.2	9.0	8.8	8.8	
	鳥取	12.3	10.4	10.3	9.5	6.3	8.8	6.0	10.1	10.6	8.6	
肝臓	全国	29.9	29.0	28.2	27.3	26.7	25.5	24.8	23.7	22.4	21.5	
	鳥取	27.3	33.6	30.9	32.2	28.4	25.9	31.4	26.2	23.0	28.4	
肺	全国	47.3	47.0	46.3	45.6	45.3	44.2	45.2	44.6	44.0	44.0	
	鳥取	49.6	45.1	48.9	45.5	46.6	44.0	43.7	48.0	47.8	44.8	
前立腺	全国	8.6	8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4	8.2	
	鳥取	7.6	7.1	8.0	10.3	8.2	8.4	7.7	7.7	7.8	9.4	

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(女性)

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	214.5	218.8	219.8	222.7	230.6	224.6	223.9	225.7	224.5	224.7
		鳥取	217.3	213.8	212.9	227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2	228.2
	胃	全国	45.2	44.6	42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9	34.2
		鳥取	53.1	56.2	44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6	46.8
	結腸	全国	18.5	20.0	20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0	24.3
		鳥取	18.3	15.6	18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7	28.6
	直腸	全国	10.1	11.1	11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0	11.9
		鳥取	9.6	11.1	12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6	10.7
	肝臓	全国	9.4	9.3	9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2	10.1
		鳥取	10.5	10.8	8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3	11.0
	肺	全国	14.1	14.2	13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0	15.9
		鳥取	12.6	12.1	13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3	20.3
	乳房	全国	33.7	35.0	33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.8	38.9	41.8
		鳥取	35.0	24.5	28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	32.3
	子宮	全国	23.0	23.9	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	24.8
		鳥取	12.6	20.9	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	19.8
			1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	全部位	全国	229.6	237.4	233.7	247.4	247.4	260.8	266.2	271.1	274.6	
鳥取		214.6	231.4	217.6	232.5	244.0	239.8	276.4	267.6	314.6	339.0	
胃	全国	33.7	33.3	31.6	32.8	31.1	31.2	30.2	30.7	29.7		
	鳥取	37.3	37.6	36.5	38.9	37.9	35.2	33.3	40.3	39.5	37.4	
結腸	全国	24.4	25.9	24.1	26.5	25.5	24.7	23.8	25.1	24.7		
	鳥取	25.9	24.8	21.7	26.5	27.2	25.7	25.9	26.5	33.3	31.0	
直腸	全国	8.8	12.0	11.2	12.4	13.1	10.9	10.5	12.3	11.3		
	鳥取	9.7	12.3	12.2	10.2	14.1	13.6	16.4	14.6	12.5	15.1	
肝臓	全国	7.4	10.7	11.1	10.9	10.3	10.4	10.3	10.1	10.0		
	鳥取	14.2	10.4	12.1	11.4	9.4	11.6	11.7	12.3	13.9	14.0	
肺	全国	16.8	16.9	17.6	18.6	18.2	18.4	19.5	20.2	19.6		
	鳥取	16.4	18.2	15.4	19.0	20.1	18.8	19.1	20.8	21.5	26.8	
乳房	全国	43.6	46.4	47.4	51.0	52.2	56.1	62.0	61.4	65.6		
	鳥取	33.2	29.1	33.0	35.6	38.6	36.6	59.5	48.8	72.6	76.9	
子宮	全国	23.9	24.7	26.4	31.1	31.1	32.3	32.6	34.3	34.7		
	鳥取	16.3	30.1	25.1	27.3	30.2	35.1	35.7	30.5	44.0	35.7	

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	110.5	109.4	107.7	107.1	107.0	105.0	105.1	108.3	107.7	106.4
		鳥取	111.5	110.7	100.3	109.2	100.7	96.3	104.5	107.8	107.4	107.1
	胃	全国	23.7	22.9	21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6	16.8
		鳥取	27.8	25.4	20.5	21.1	21.4	20.4	17.8	23.1	20.7	20.1
	結腸	全国	9.0	9.3	9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9	9.8
		鳥取	9.2	8.4	8.2	9.0	8.9	8.3	10.8	7.9	9.8	9.1
	直腸	全国	4.6	4.6	4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.3	4.3	4.2
		鳥取	4.4	5.5	3.9	5.3	4.6	4.5	3.0	6.2	5.5	3.8
	肝臓	全国	7.6	7.6	7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1	9.0
		鳥取	6.0	6.8	7.6	8.4	9.0	7.8	10.1	9.3	9.0	10.3
	肺	全国	11.8	12.0	11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6	12.5
		鳥取	13.1	11.1	11.9	12.7	10.3	10.2	11.3	11.7	13.3	11.6
	乳房	全国	8.1	8.2	8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	10.4
		鳥取	7.4	7.5	4.7	9.0	8.7	5.7	6.2	11.2	8.6	8.3
	子宮	全国	6.4	6.1	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3
		鳥取	4.8	6.3	5.7	6.6	5.6	4.9	6.1	5.8	5.8	5.7
			1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	全部位	全国	105.9	105.2	103.5	102.5	99.7	98.1	99.2	97.3	95.8	94.5
鳥取		106.7	102.2	104.1	98.9	92.8	102.0	95.6	96.9	89.2	102.1	
胃	全国	16.4	15.9	15.3	14.6	13.8	13.2	13.2	12.5	12.0	11.5	
	鳥取	16.9	17.8	19.1	16.0	14.5	13.3	12.3	14.8	9.9	16.1	
結腸	全国	9.6	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5	9.4	9.3	9.0	8.8	
	鳥取	8.2	7.5	9.5	10.1	9.9	9.8	9.5	9.2	7.4	9.7	
直腸	全国	4.3	4.2	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	3.8	3.7	3.8	
	鳥取	3.5	5.5	4.2	4.7	3.9	5.2	5.7	3.7	3.1	4.2	
肝臓	全国	9.0	9.1	8.8	8.8	8.5	8.1	8.1	7.7	7.4	7.3	
	鳥取	11.1	7.9	7.1	7.4	8.4	8.1	10.5	8.8	7.9	9.1	
肺	全国	12.6	12.5	12.3	12.2	11.8	11.1	11.5	11.7	11.7	11.7	
	鳥取	11.7	13.2	11.1	12.8	10.4	11.8	11.0	11.0	10.6	11.4	
乳房	全国	10.4	10.5	10.7	11.1	10.8	10.9	11.4	11.4	11.7	11.6	
	鳥取	10.6	8.6	7.8	7.5	7.2	10.1	7.6	8.2	13.6	10.3	
子宮	全国	5.2	5.2	5.3	5.2	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	5.1	
	鳥取	5.3	5.6	5.4	5.9	5.3	5.0	6.1	6.2	4.0	5.3	

資料11-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	796	893	956	966	909
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	574	658	692	776	824
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	190	202	221	188	200
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	98	85	104	121	122
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	78	121	80	105	95
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	63	78	74	101	91
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	43	49	68	67	59
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	30	48	33	27	30
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	65	71	80	73	70
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	41	41	43	47	42
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	131	139	146	144	112
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59	72
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	75	107	90	137	127
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	49	49	61	68	53

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	459	458	479	509	470
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	311	344	306	333	367
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106	95
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	46	55	46	50	40
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	39	37	39	42	47
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	50	40	37	46	42
直腸	男	18	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	30	18	27	25	30
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	19	16	12	10	21
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46	34
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20	17
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86	86
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31	53
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	29	40	51	45	45
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20	19

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	742	829	846	918	1,006
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	556	574	597	696	844
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	161	169	189	201	174
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110	103
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	74	104	90	100	82
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	54	63	67	81	100
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	44	43	49	50	53
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	30	31	43	38	44
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61	74
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	35	24	31	39	51
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157	159
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	48	60	44	67	73
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	47	89	69	93	146
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58	55

資料11-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県東部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	489.1	443.2	407.3	463.0	474.8	387.4	338.9	371.5	388.3	367.6	396.5	385.5	409.2	414.4	430.8	473.8	501.1	499.0	463.4
	女	255.1	234.1	238.0	244.8	233.4	214.8	203.3	224.5	232.5	224.0	218.2	218.5	224.0	241.2	255.0	306.4	299.6	356.6	366.9
胃	男	172.7	139.8	123.1	126.5	131.1	117.2	96.5	100.0	84.4	103.5	92.6	89.7	102.9	106.4	104.1	110.3	118.4	98.0	105.9
	女	70.9	51.0	53.8	74.8	57.7	41.9	46.8	49.7	53.5	35.5	37.4	41.5	40.5	41.1	36.4	30.5	44.4	43.3	46.8
結腸	男	33.1	28.4	32.1	38.0	41.9	39.5	31.9	39.9	47.1	33.2	31.4	26.3	41.6	39.8	40.0	65.5	41.0	56.0	50.1
	女	21.3	16.9	20.7	24.1	19.7	27.8	24.8	23.2	28.6	24.2	21.2	22.2	23.5	26.5	21.1	29.6	26.8	38.9	30.4
直腸	男	30.5	20.9	21.5	30.5	33.3	24.8	25.5	27.5	25.0	23.3	28.6	17.3	21.4	25.5	25.5	26.7	34.9	36.3	31.8
	女	12.0	14.5	13.1	16.6	13.2	10.0	12.3	17.9	8.6	11.2	10.4	11.4	10.6	16.2	13.1	20.0	12.1	14.0	12.7
肝臓	男	63.5	58.5	58.7	59.0	49.5	26.0	26.0	33.1	37.7	27.8	42.4	46.9	38.5	44.7	36.9	35.5	42.9	40.8	35.6
	女	15.6	11.1	13.1	18.2	14.6	7.3	9.1	15.0	9.9	19.3	10.5	14.4	15.2	10.9	13.8	15.8	15.3	14.7	14.6
肺	男	56.3	60.7	64.6	75.8	74.5	60.4	55.5	53.0	67.1	58.7	59.1	61.2	70.2	66.9	66.9	71.5	69.6	67.8	55.0
	女	12.1	13.3	13.6	13.6	10.8	10.6	9.4	16.5	26.5	16.2	12.6	16.4	14.2	15.0	20.6	17.3	24.9	22.0	30.7
乳房	女	31.9	28.6	39.2	28.1	34.8	37.1	24.8	24.7	31.4	33.2	27.4	36.8	34.2	40.7	47.4	74.5	52.5	87.7	79.7
子宮	女	21.4	25.0	21.1	14.6	26.0	20.1	23.5	25.0	21.7	21.1	29.8	19.9	22.0	23.4	35.7	37.2	40.0	52.9	37.6

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県中部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	403.1	395.2	360.8	410.2	403.2	437.6	400.7	350.3	425.2	394.6	458.7	390.8	384.4	420.6	459.8	465.4	491.1	499.7	464.7
	女	248.2	249.5	264.5	218.0	244.8	236.8	250.2	215.9	260.2	247.5	240.9	243.4	247.5	251.1	256.0	285.7	256.0	289.0	288.4
胃	男	150.1	126.3	110.6	129.3	140.0	116.9	126.1	87.7	116.6	126.7	106.3	103.7	104.8	88.9	92.2	109.2	98.2	103.8	96.1
	女	67.2	50.7	52.8	56.3	49.6	48.4	61.6	40.5	51.7	52.3	43.0	30.9	34.5	34.9	32.0	40.6	36.6	39.8	21.3
結腸	男	21.9	28.0	21.5	30.5	47.3	44.9	34.8	45.2	47.7	39.0	36.1	38.5	34.6	45.9	36.5	37.4	42.0	41.3	48.6
	女	18.9	21.7	20.0	23.0	25.7	28.7	26.1	24.3	25.1	24.9	24.0	21.0	25.2	23.9	35.1	28.6	30.7	35.7	28.2
直腸	男	25.4	29.9	18.4	24.9	34.6	30.9	30.0	20.8	21.6	25.9	26.6	18.9	17.8	11.9	34.5	19.9	26.7	26.5	32.7
	女	12.4	10.8	12.0	18.2	17.0	13.7	9.0	13.4	13.5	11.4	11.8	14.8	11.1	10.8	15.5	16.1	9.6	5.2	18.7
肝臓	男	43.7	28.8	37.9	43.7	41.5	52.7	26.1	43.1	40.6	30.4	51.9	42.7	36.9	46.7	41.1	38.3	49.6	50.7	35.4
	女	14.2	12.0	19.7	9.2	12.3	14.1	14.0	14.9	16.3	12.1	12.8	13.8	9.5	12.6	9.8	9.1	8.5	11.3	9.3
肺	男	61.8	56.4	66.4	67.3	44.5	59.6	64.5	31.9	74.0	64.6	56.4	55.7	56.8	64.9	66.8	80.0	67.9	78.7	77.3
	女	15.4	12.6	19.6	11.4	18.5	15.0	25.2	15.3	17.4	18.3	20.7	17.1	17.3	23.4	19.8	25.7	25.2	19.0	32.1
乳房	女	27.9	35.2	34.4	32.4	41.2	49.0	40.0	44.0	39.2	44.0	38.4	46.4	52.9	48.8	40.1	48.9	65.3	73.3	60.0
子宮	女	13.9	25.7	15.5	11.0	14.6	12.0	16.8	11.0	30.3	18.6	20.1	29.1	38.3	27.8	43.9	25.4	18.4	25.3	26.0

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県西部)

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全部位	男	312.4	383.0	383.9	431.2	442.5	388.3	357.6	372.2	389.1	370.4	370.1	393.7	369.4	387.2	379.0	409.7	419.5	433.7	461.5
	女	204.9	212.4	237.1	223.6	224.8	186.6	179.2	187.5	207.7	180.5	234.1	201.7	234.8	243.0	217.1	240.7	241.6	286.6	332.4
胃	男	99.0	120.8	108.3	124.1	133.3	117.1	99.5	105.7	97.2	78.7	84.0	85.3	80.1	89.3	80.6	83.8	96.6	96.2	80.1
	女	41.7	33.7	52.9	50.6	46.0	38.2	44.9	42.9	37.0	29.6	35.0	34.7	39.6	36.4	36.0	32.4	37.8	36.0	35.6
結腸	男	28.3	30.2	37.4	36.0	46.3	41.2	40.0	41.2	62.6	53.4	46.4	42.0	50.5	44.5	38.2	50.6	42.0	49.2	36.5
	女	18.3	21.8	21.7	25.1	28.4	26.9	18.1	32.9	30.7	27.7	28.4	21.5	30.1	29.3	22.0	21.2	24.6	27.2	32.7
直腸	男	16.5	18.6	29.3	27.5	24.5	26.0	24.2	26.5	25.6	21.5	19.9	25.8	15.9	29.6	25.3	23.0	27.9	25.0	25.1
	女	9.8	12.8	11.3	11.1	13.8	16.5	11.3	12.3	11.2	7.3	13.6	11.8	9.4	13.7	13.3	13.2	19.2	14.1	15.9
肝臓	男	33.5	42.5	41.6	37.8	44.1	48.7	38.6	38.3	43.4	49.0	36.7	44.5	33.2	33.5	27.2	35.8	37.8	31.7	36.8
	女	9.0	10.5	11.4	10.0	9.9	11.8	8.6	9.0	9.6	9.8	9.1	9.0	8.9	6.7	10.6	8.8	11.3	14.4	15.6
肺	男	35.6	48.2	44.3	66.1	52.5	40.2	38.3	42.9	50.0	58.8	52.7	54.3	57.8	60.8	59.1	54.7	70.0	70.0	67.8
	女	16.7	16.9	13.8	14.9	14.8	13.7	8.4	11.8	15.3	14.9	21.8	13.4	24.5	23.2	16.0	17.3	14.6	22.1	20.3
乳房	女	21.1	27.9	50.8	34.0	35.1	29.1	37.7	27.9	30.4	27.6	25.5	22.8	29.2	32.1	24.1	49.1	37.6	58.3	81.5
子宮	女	21.9	23.4	10.7	12.6	8.3	7.2	5.1	6.0	12.4	7.4	33.9	26.7	27.6	38.0	30.0	38.3	26.6	43.3	37.7

参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

参考資料 2

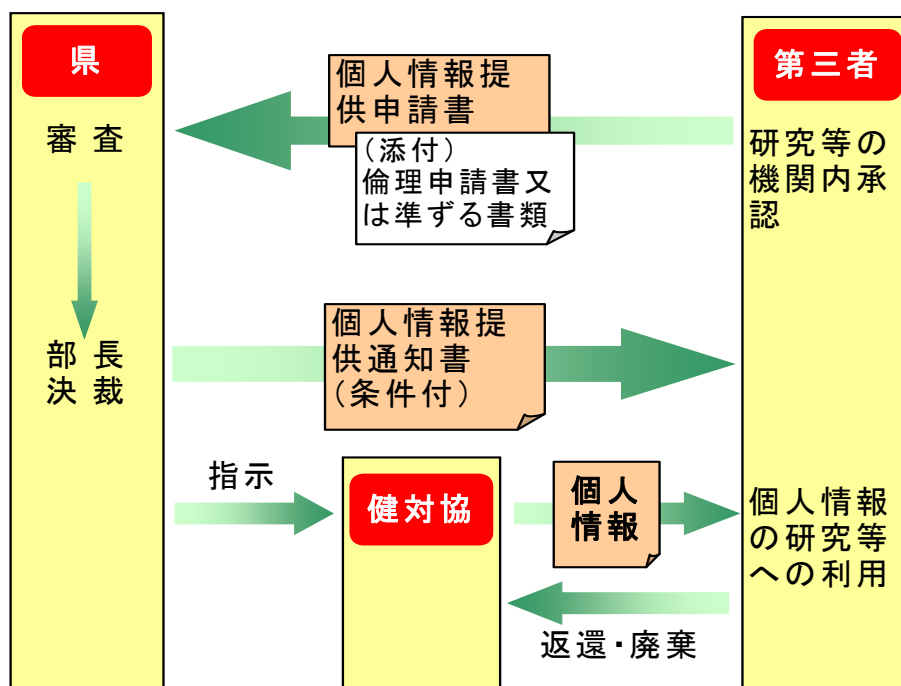
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式 1 号



鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名 ・所在地
・名称 _____

ふりがな () (2) 患者氏名: (姓 _____) (名 _____)	(3) 性別: 1. 男 2. 女
---	-------------------

(4) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日

(5) 現住所: 鳥取 県 _____ 市 _____ 町 _____ 番地 _____ 号 _____ 郡 _____ 村 _____ 番 _____ 号

(6) 診断名: _____ 腫瘍占居部位 _____
1. 初発 (治療開始前) 2. 治療開始後 3. 疑診

(7) 病理組織診断名: (_____) ※例: 「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8) 病巣の拡がり: 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9) 初診年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

(10) 受診の動機: 1. 有訴受診 2. 健康診断 (人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(11) 診断・疑診年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

(12) 診断根拠: 前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入してください
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(13) 治療方法: 該当するものの番号には ○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ ◎を付けて下さい
1. 外科的手術 }
2. 体腔鏡的手術 } → a. 治癒切除 b. 非治癒切除 c. その他
3. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む)
4. 放射線療法 5. 化学療法 6. ホルモン療法 7. 免疫療法 8. 対症療法のみ
9. その他 (TAE, PEIT, ラジオ波, 温熱, レーザー焼灼 MCT/MCNT, 骨髄移植)

(14) 現在の状態:
1. 生存中 (最終生存確認年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
2. 死亡 (死亡年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日) → 死因 a. がん死 b. 他病死
3. 不明 死因名 (_____)

(15) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合はその診療機関名を記載ください。

(16) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載してください。

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日: _____

※ 受付番号: NO. _____

※ 登録番号: NO. _____

参考資料 4

鳥取県がん登録届出票記入要領

(2011年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
(2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
(3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
(4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようお願いいたします。
(5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
(6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**


初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌
 ※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

- (8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。
 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明
- (9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。
- (10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。
 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他
- (11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。
- (12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。
1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
 2. 転移巣の組織診。
 3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
 4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
 5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
 6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。
- (13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。
 なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。
- | | | | |
|--|---|---|-----------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.外科的手術 2.体腔鏡的手術 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | } |  | <p>a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他</p> |
|--|---|---|-----------------------------|
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
 - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
 - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
 - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
 - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
 - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。
 その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。
 TAE …肝動脈塞栓療法。
 PEIT …経皮的エタノール注入法。
 ラジオ波
 温熱 …病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) … マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(14)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日および死因を選択し、該当する番号を○で囲み、死因名を記入して下さい。

1.生存中 2.死亡 3.不明

→ 死因 1.がん死 2.他病死

死因名()

(15)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(16)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[問い合わせ先]

1. 届出票・専用封筒の請求
2. 届出票の記載方法
3. 電子媒体による鳥取県 地域がん登録管理システム(Ver.2)入力ソフトの取得&活用方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

がん登録対策専門委員会

委員長：岸本拓治（鳥大医学部社会医学講座環境予防医学教授）

平成 24 年 3 月現在

明穂 政裕（県医師会常任理事）	福島 明（東部医師会）
石飛 誠一（中部医師会）	藤井 秀樹（県健康医療局長）
岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局）	前田 迪郎（県立厚生病院長）
岡田 克夫（県医師会理事）	南崎 剛（西部医師会）
岡本 幹三（鳥取大学医学部健康政策医学講師）	村脇 義和（鳥取大学医学部機能病態内科学教授）
尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学准教授）	山下 裕（鳥取市立病院副院長）
紀川 純三（鳥取大学医学部附属病院がんセンター教授）	山根 葉子（若桜町保健センター健康対策係長）
國政 清子（鳥取県立中央病院医療情報管理室看護主任）	山本 哲夫（米子医療センター副院長）
武田 倬（県立中央病院長）	吉田 良平（倉吉保健所長）
野川 ひとみ（県健康政策課がん・生活習慣病対策室長）	吉中 正人（県医師会常任理事）
能勢 隆之（鳥取大学長）	

敬称略

編集後記

近年の安全管理措置に関する地域がん登録室の現地調査や全国会議報告などを通して、がん登録の意義とがん登録の標準化DBS（データベースシステム：全国統一の標準項目について共通の様式に従って入力・加工・集約・集計解析できるシステム）の導入の必要性を実感して参りました。現在、地域がん登録は45道府県で実施され、32道府県がDBSを導入、活用しています。昨年2月の会議には全国45都道府県からの参加があり、がん登録室実施の動きはますます本格的となり来年以降未実施の宮崎県と東京都も加わって全国47都道府県の完全実施も間近となりました。

こうした中、鳥取県も標準化DBSの導入を睨んでワーキンググループが立ち上げられ、県内の合意形成を経て、国立がんセンターとの協議や先進県の視察を着実に進めてきました。

実際には導入手続きを経て、過去データの移行作業に入る訳ですが、先進県の経験から前途多難といえそうです。対応表の作成とデータ加工および同一人判定など既存のデータを活用するとなると様々なデータクリーニングの問題が発生してくるのではないかと危惧することしきりです。

鳥取県がん登録にとってDBSの導入は、乗り越えるべき大きな山であることに間違いありません。平成の大改革といったところでしょうか。全国共通の標準化DBSの導入に乗り遅れないよう頑張っていきたいと思っております。

最後に、本報告書は、小林まゆみ実務担当者と岡本の両名で情報収集し編集しました。不備な点多々あるかと思いますが、忌憚のないご意見・ご感想をいただけますとよろこびます。

平成 24 年 3 月 吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部健康政策医学分野

岡本 幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野

がん登録実務担当

小林まゆみ

鳥取県がん登録事業報告書

平成二十四年三月

鳥取県・鳥取県健康対策協議会